

工事名称：各署感染防止対策改修工事（氏家消防署）

図面番号	図面名称	縮 尺	
		A1	A3
01	表紙・図面リスト	S=N.S	S=N.S
02	改修特記仕様書(その1)	S=N.S	S=N.S
03	改修特記仕様書(その2)	S=N.S	S=N.S
04	改修特記仕様書(その3)	S=N.S	S=N.S
05	改修特記仕様書(その4)	S=N.S	S=N.S
06	電気設備特記仕様書(その1)	S=N.S	S=N.S
07	電気設備特記仕様書(その2)	S=N.S	S=N.S
08	電気設備特記仕様書(その3)	S=N.S	S=N.S
09	機械設備特記仕様書(その1)	S=N.S	S=N.S
10	機械設備特記仕様書(その2)	S=N.S	S=N.S
11	案内図・配置図	S=1/200	S=1/400
12	1階平面図(改修前)	S=1/50	S=1/100
13	1階平面図(改修後)	S=1/50	S=1/100
14	平面図・仕上表・展開図・建具表(改修前・改修後) (仮眠室)	S=1/30、50	S=1/60、100
15	カプセルベット廻り詳細図(改修前・改修後) (仮眠室)	S=1/10	S=1/20
16	平面図・仕上表・断面図・展開図(改修前) (浴室)	S=1/30	S=1/60
17	平面図・仕上表・断面図・展開図・建具表(改修後) (浴室)	S=1/30	S=1/60
18	シャワーユニット廻り詳細図 (浴室)	S=1/5、10	S=1/10、20
19	カプセルベット詳細図(Aタイプ)	S=1/1、20	S=1/2、40
20	シャワーユニット詳細図	S=1/10、20	S=1/20、40
21	家具図	S=1/10	S=1/20
22	電気設備図(改修前・改修後)	S=1/30	S=1/60
23	機械設備図(改修前・改修後)	S=1/20	S=1/40
24	仮設計画図(参考)	S=1/100、200	S=1/200、400

2

① 監理事務所

仮設

② 工事用水

工事

③ 工事用電力

事

④ 足場その他

・ 設ける

◎ 設けない

(2.4.1)

監理事務所の規模

備品 ()

・ 10㎡程度

・ 20㎡程度

・ 35㎡程度

・ 65㎡程度

・ 100㎡程度

構内既存の施設

◎ 利用できない

○ 利用できる

(◎ 有償 ・ 無償)

構内既存の施設

◎ 利用できない

○ 利用できる

(◎ 有償 ・ 無償)

内部足場

・ 設置する (◎ 脚立、足場板等)

・ 設置しない

外部足場

・ 設置する

・ 設置しない

手すり先行足場

(2.2.1)

◎ 適用する

・ 適用しない

足場を設ける場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に使用する基準」に適合する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業時及び使用時には、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。なお、これにより難い場合は監督職員と協議すること。

防護シートによる養生

◎ 行う

・ 行わない

材料、撤去材等の運搬

・ A種

◎ B種

・ C種

・ D種

・ E種

⑤ 養生

既存部分の養生

◎ ビニールシート等

・ 合板等

(2.3.1)

既存家具等の養生

◎ ビニールシート等

固定家具等の移動

◎ 行わない

・ 行う (図示)

6 仮設間仕切

仮設間仕切り等の種別

(2.3.2)

種別	下地	仕上材 (厚さmm)	充填材 (厚さmm)	塗装
・ A種	◎ 軽重量鉄骨	・ 合板 (◎ 9.0)	・ ガラスウール ()	◎ 無し
・ B種	・ 木下地	◎ せっこうボード (◎ 9.5)		・ 片面
◎ C種	・ 単管下地	・ 防炎シート		
仮設扉	◎ 木製扉	◎ 合板張り程度		◎ 無し
	・ 鋼製扉	・ 片面フラッシュ程度		・ 有り

3

1 アスファルト防水

防水改修工事

(3.3.2.3) (表3.3.1) (表3.3.3～10)

工法	施工箇所	種別
保護	・ P1B	・ B-1 ◎ B-2 ・ B-3
護	・ P1B1 ・ T1B1	・ B1-1 ◎ B1-2 ・ B1-3
防水	・ P2A1	・ A1-1 ◎ A1-2 ・ A1-3
水	・ P2A	・ A-1 ◎ A-2 ・ A-3
露出	・ M4C	・ C-1 ◎ C-2 ・ C-3 ・ C-4
防水	・ M3D ・ P0D	・ D-1 ◎ D-2 ・ D-3 ・ D-4
露出		
防水	・ P0D1 ・ M3D1 ・ M4D1	・ D1-1 ◎ D1-2
断熱		
屋内		・ E-1 ◎ E-2
防水	・ P1E ・ P2E	(保護層は図示による)

アスファルトの種類 ◎ 3種 (3.2.2) (3.3.2)

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

◎ 改修標仕表3.3.3から表3.3.9による ・

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

◎ 改修標仕表3.3.3から表3.3.9による ・

保護コンクリートのコンクリート種類 ・ (3.3.2)

P0D工法の改修用ドレン ・ 設けない ・ 設ける (3.2.5)

M3D、P0D工法の脱気装置 ・ 設けない ・ 設ける (3.3.3)

P1E、P2E工法の保護層 ・ 設けない ・ 設ける (3.3.3)

防水露出防水層表面の仕上げ塗装 (M4C工法の場合) ・ 除去する (3.2.6)

断熱工法の断熱材 材質 ・ (3.3.2)

厚さ (mm) ・

立上り部の保護

・ れんがの種類 ◎ 普通れんが (JISR1250)

・ 乾式保護材の材料 ◎ 押出成形セメント板厚さ15mm

屋根防水絶縁断熱工法の場合の、ルーフレンドリ回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ◎ 図示 ・

屋根排水溝 ◎ 図示 ・

脱気装置の種類及び設置数量 ◎ アスファルトルーフィング類製造所の指定による

・ 脱気装置の種類 ・ 設置数量 個/㎡

2 改質アスファルトシート防水

(3.4.2.3) (表3.3.1) (表3.4.1～3)

工法	施工場所	種別
・ M4AS工法		・ AS-T1・AS-T2・AS-J2
・ M3AS工法		・ AS-T3・AS-T4・AS-J1
・ P0AS工法		・ AS-J3
・ M3AS1工法		・ AS1-T1・AS1-J1
・ M4AS1工法		
・ P0AS1工法		

脱気装置の種類及び設置数量 ◎ 改質アスファルトシート類製造所の指定による

・ 脱気装置の種類 ・ 設置数量 個/㎡

防湿層 ◎ 設けない ・ 設ける

改質アスファルトシートの種類及び厚さ

◎ 改修標仕表3.4.1から表3.4.3による ・

粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ

◎ 改修標仕表3.4.1から表3.4.3による ・

3 合成高分子ルーフィングシート防水

(3.5.2～4) (表3.5.1.2)

工法	施工場所	種別	仕上げ塗料等	使用分類
・ P0S工法		・ S-F1 ・ S-M1	・ カラー	◎ 非歩行
・ S4S工法		・ S-F2 ・ S-M2 ・ S-M3	・ シルバー	・ 軽歩行
・ S3S工法		・ S-F1 ・ S-F2		
・ M4S工法		・ S-M1 ・ S-M2 ・ S-M3		
・ P0S1工法		・ S1-F1 ・ S1-F1		
・ S3S1工法		・ S1-M1 ・ S1-M2		
・ S4S1工法		・ S1-M3		
・ M4S1工法				

脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない (3.5.3)

目地処理 P0コンクリートの場合 () (3.5.4)

ルーフィングシートの種類及び厚さ

◎ 改修標仕表3.5.1から表3.5.2による ・

脱気装置の種類及び設置数量 ◎ ルーフィングシート製造所の指定による

・ 脱気装置の種類 ・ 設置数量 個/㎡

断熱工法の断熱材 材質 ・

厚さ (mm) ・

S1-M1及びS1-M2の場合の防湿フィルムの設置 ◎ 設置する (厚さ0.15mm) ・ 設置しない

屋内防水

防水層の種類

種別	施工箇所	保護層	
		平場の	立上り部の保護
		塗り厚さ	床塗り厚さ
・ S-C1	・	◎ 標仕15.2.5(b)(2)及び(3)に準ずる	◎ 標仕15.2.5(c)(1)に準ずる
			◎ 7mm以下

屋内防水で平場を保護コンクリート仕上げとする場合の厚さ ・

機械式固定工法の場合

・ 建築基準法に基づき定まる風圧力の (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法

4

塗装防水

</

外壁改修工事
モルタル塗り仕上げ外壁

1 既存モルタル塗りの撤去
2 ひび割れ部改修工法
3 欠損部改修工法
4 浮き部改修工法

行う (◎全面・図示の範囲)

・ 既存モルタル撤去工法 (範囲は図示 撤去部分の補修は、3.欠損部改修工法による)

・ 樹脂注入工法 (4.1.4) (4.4.2) (4.4.5)

(◎既存モルタル面・既存躯体コンクリート面)

注入工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)	備考
◎ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下 季節のあるひび割れを狭く	◎200～300	・	
・ 手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	◎50～100	◎40	・
・ 機械式エポキシ樹脂注入工法	季節のあるひび割れを狭く	◎100～200	◎70	・
		◎150～250	◎130	・

注入材料

◎ 建築補修用注入エポキシ樹脂 (JISA6024低粘度形又は中粘度形) (4.2.2)

検査 (コア採取) ◎行わない

・ 行う (採取後の補修方法:)

・ Uカットシール材充てん工法 (4.1.4) (4.2.2) (4.3.5)

充てん材料	品質・規格等	備考
◎ シーリング用材料	◎ 1成分形又は2成分形ポリウレタン系シーリング材	ポリマーセメントモルタルの充てん ◎行わない 行う
・ 可とう性エポキシ樹脂		

・ シール工法 (4.1.4) (4.2.2) (4.4.7)

(◎既存モルタル面・既存躯体コンクリート面)

・ パテ状エポキシ樹脂

・ 可とう性エポキシ樹脂

・ 既存塗り仕上げ材の撤去及び補修 (◎シール工法の範囲・)

既存モルタル面の欠損部 (4.1.4) (4.4.8.9)

改修工法の種類	品質・規格等	備考
・ 充てん工法	ポリマーセメントモルタル	
・ モルタル塗替え工法	改修標仕4.2.2 (g) による	塗り厚25mmを超える場合の補強 ◎行う 行わない ◎図示 (4.2.2)

既製目地材 ・適用する (形状 ◎図示 ・) (4.2.2)

(4.1.4) (4.4.10～15) (表4.4.3.4)

改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカー・ベンチングの本数 (本/m)	注入口の箇所数 (箇所/m)	充てん量
・ アンカーベンチング部分エポキシ樹脂注入工法	◎16	◎25	◎25ml/箇所
・ アンカーベンチング全面エポキシ樹脂注入工法	◎13	◎20	◎12 ◎20 ◎25ml/箇所
・ アンカーベンチング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	◎13	◎20	◎12 ◎20 ◎50ml/箇所
・ 注入口付アンカーベンチング部分エポキシ樹脂注入工法	◎9	◎16	◎25ml/箇所
・ 注入口付アンカーベンチング全面エポキシ樹脂注入工法	◎9	◎16	◎9 ◎16 ◎25ml/箇所
・ 注入口付アンカーベンチング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	◎9	◎16	◎9 ◎16 ◎50ml/箇所

アンカー・ベンチング (4.2.2)

材質 ◎ステンレス SUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの

注入口付アンカー・ベンチング (4.2.2)

材質 ◎ステンレス SUS304、呼び径外径6mm

(4.1.4) (4.4.8.9)

改修工法の種類 (モルタルを撤去する場合)	品質・規格等	備考
・ 充てん工法	・ ポリマーセメントモルタル ・ エポキシ樹脂モルタル	
・ モルタル塗替え工法	改修標仕4.2.2 (g) による	塗り厚25mmを超える場合の補強 ◎行う 行わない ◎図示 (4.2.2)

既製目地材 ・適用する (形状 ◎図示 ・) (4.2.2)

外壁タイル張り全面 ・ 図示の範囲

撤去範囲 ◎下地モルタルまで ・ 張付けモルタルまで ・ タイルのみ

改修箇所 ◎既存タイル張り面

・ 既存タイル撤去面 (・コンクリート ・モルタル面)

◎ 樹脂注入工法 (4.1.4) (4.3.4) (4.5.5)

(◎既存モルタル面・既存躯体コンクリート面)

注入工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)	備考
◎ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下 季節のあるひび割れを狭く	◎200～300	・	
・ 手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0以下	◎50～100	◎40	・
・ 機械式エポキシ樹脂注入工法	季節のあるひび割れを狭く	◎100～200	◎70	・
		◎150～250	◎130	・

注入材料

◎ 建築補修用注入エポキシ樹脂 (JISA6024低粘度形又は中粘度形) (4.2.2)

検査 (コア採取) ◎行わない

・ 行う (採取後の補修方法:)

・ Uカットシール材充てん工法 (4.1.4) (4.2.2) (4.3.5.6)

充てん材料	品質・規格等	備考
・ シーリング用材料	◎ 1成分形又は2成分形ポリウレタン系シーリング材	ポリマーセメントモルタルの充てん ◎行わない 行う
・ 可とう性エポキシ樹脂		

・ タイル部分張替え工法 (既存タイル張り撤去面) (4.1.4) (4.2.2) (4.5.7)

接着剤の種類	品質・規格等
◎ ポリマーセメントモルタル	
・ タイル部分張替え工法用接着剤	「建設省官民連携共同研究報告書『有機系接着剤を利用した外壁タイル・石張りシステムの開発』(建設大臣官房 所技研調査室監修 平成9年2月)」における「外壁タイル・石張り用接着剤の品質基準 (案)」に基づく品質試験に適合するタイプ I であり監督職員の承認するもの又は特記による。

(4.1.4) (4.5.8)

伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 (4.5.8) (表4.5.1)

位置 ◎改修標仕表4.5.1による ◎図示

タイル張り下地等の均しモルタルの接着力試験 行う 行わない

・ セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り (4.5.8)

タイル張りの工法

外装タイル・密着張り ・ 改良圧着張り ・ 改良積上げ張り

外装ユニットタイル ・ マスク張り ・ モザイクタイル張り

・ 有機系接着剤による陶磁器質タイル張り (4.5.8)

シーリング材の種類

打継目地、ひび割れ誘発目地 ◎ポリウレタン系 ・

伸縮調整目地その他の目地 ◎変成シリコーン系 ・

4

浮き部改修工法

改修工法の種類		(4.1.4) (4.5.7～15) (表4.4.3.4)		
		アンカーピンニングの本数 (本/㎡)	注入口の箇所数 (箇所/㎡)	
一般部	指定部	一般部	指定部	注入口の箇所数 (箇所/㎡)
・ アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	◎16 ・	◎25 ・	◎12 ・	◎25ml/箇所 ・
・ アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	◎13 ・	◎20 ・	◎20 ・	◎25ml/箇所 ・
・ アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	◎13 ・	◎20 ・	◎12 ・	◎50ml/箇所 ・
・ 注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	◎9 ・	◎16 ・	— ・	◎25ml/箇所 ・
・ 注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	◎9 ・	◎16 ・	◎9 ・	◎25ml/箇所 ・
・ 注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	◎9 ・	◎16 ・	◎9 ・	◎50ml/箇所 ・
・ 注入口付アンカーピンニング エポキシ樹脂注入工法	・ ・	・ ・	— ・	◎25ml/箇所 ・
・ タイル部分張り替え工法	— ・	— ・	— ・	— ・
・ タイル張り替え工法	— ・	— ・	— ・	— ・

アンカーピン (4.2.2)

材質 ◎ステンレスSUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの (4.2.2)

材質 ◎ステンレスSUS304、呼び径外径6mm (4.2.2)

伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地

位置 ◎改修仕様表4.5.1による

・ 図示

タイル張り下地等の均しモルタルの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない

・ セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り

タイル張りの工法

外装タイル ・ 密着張り ・ 改良圧着張り ・ 改良積上げ張り

外装ユニットタイル ・ マスク張り ・ モザイクタイル張り

・ 有機系接着剤による陶磁器質タイル張り

シーリング材の種類

打継目地、ひび割れ誘発目地 ◎ポリウレタン系 ・

伸縮調整目地その他の目地 ◎変成シリコン系 ・

5

目地改修工法

・ 目地及びひ割れ部改修工法 (4.1.4) (4.5.16)
・ 伸縮目地改修工法 (4.1.4) (4.5.16)
・ シーリング用材料 (3.7.2) (表3.7.1)
種類 ◎改修仕様表3.7.1による

6

陶磁器質タイル

タイルの種類 (4.2.2) (4.5.7～8)										
施工箇所	形状寸法 (mm)	吸水率による区分	うわ薬	役物	色	再生材の耐凍害性	備考			
		I類	II類	III類	無釉	有釉	標準	特注	有釉	備考
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・						

項 目		特 記 事 項	
5	①改修工法の適用	(5.1.3)	
		建具の種類	
		・アルミニウム製建具	○
		・樹脂製建具	—
		・鋼製建具	・内部
		・外部	・
		・鋼製軽量建具	・
		・ステンレス製建具	・
		(5.1.5)	
		・特殊な建具の仮組（建具符号： ）	
2	見木の製作等	(5.1.5)	
3	防犯建物部品	(5.1.7)	
4	アルミニウム製建具	(5.2.2)（表5.2.1）	
		外部に面する建具※複層ガラスの引違いの場合は100とする	
		種別	寸見込（mm）
		・A種	◎ 70
		・B種	◎ 100
		・C種	◎ 100
		施工箇所	
		防音ドアセット	・防音ドアサッシ
		耐震ドアセット	・適用する
		断熱ドアセット	・断熱サッシ〔6〕
表面処理			
◎ B-1種			
・B-2種（◎ﾌﾞﾗｯｸ系 ・ﾌﾞﾗｯｸ・ｽﾃﾝﾚｽ）			
屋内建具			
表面処理			
◎ C-1種又はB-1種			
・C-2種又はB-2種（◎ﾌﾞﾗｯｸ系 ・ﾌﾞﾗｯｸ・ｽﾃﾝﾚｽ）			
結露水の処理方法			
・図示			
公共住宅のアルミサッシの品質及び性能			
・品質・性能基準による			
5	網戸	(5.2.3)	
		防虫網	
		網の種類	◎合成樹脂製
		形式	◎外部可動式
		・ガラス繊維入り合成樹脂製	
		○ｽﾃﾝﾚｽ製（SUS316）	
		(5.3.2～5)	
		性能等級	
		外部に面する建具	
		・A種（建具符号：・建具表による）	
・B種（建具符号：・建具表による）			
・C種（建具符号：・建具表による）			
防音ドアセット			
・防音ドアサッシ			
断熱ドアセット			
・断熱サッシ〔6〕			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・適用する			
・			

	公共住宅の各住戸建具用金物 各住戸玄関扉用及び勝手口扉用錠前の品質及び性能 ・品質・性能基準による 各住戸玄関扉用及び内装扉用ドアクローズの品質及び性能 ・品質・性能基準による 窓サッシの使用 ・可 玄関扉用ドアアロース ・使用する（ 内装扉用ドアアロース ・使用しない 内装扉用戸当 材質 金属製建具用戸番 材質 形状・寸法 木製建具用戸番 材質 形状・寸法	（公仕16.8.2.4） ・ステンレス ・ステンレス （ ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステンレス ・ステン
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

項目		特記事項																																								
内装改修工事	6 29フリーアクセスフロア	(標仕20.2.2) <table><tr><th>施工箇所</th><th>構法</th><th>設定高さ (mm)</th><th>適用地震 時水平力</th><th>耐荷重性能 (N/㎡)</th><th>表面仕上材</th></tr><tr><td rowspan="2">脱衣室</td><td>・ パネル構法</td><td>・</td><td>・ 1.0倍</td><td>・ 3,000</td><td>・ 帯電防止ビニル床タイプ</td></tr><tr><td>・ 溝工法</td><td>・</td><td>・ 0.6倍</td><td>・ 5,000</td><td>・ タイルカーペット</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td>・ パネル構法</td><td>・</td><td>・ 1.0倍</td><td>・ 3,000</td><td>・ 帯電防止ビニル床タイプ</td></tr><tr><td>・ 溝工法</td><td>・</td><td>・ 0.6倍</td><td>・ 5,000</td><td>・ タイルカーペット</td></tr><tr><td rowspan="3"></td><td>・ パネル構法</td><td>・</td><td>・ 1.0倍</td><td>・ 3,000</td><td>・ 帯電防止ビニル床タイプ</td></tr><tr><td>・ 溝工法</td><td>・</td><td>・ 0.6倍</td><td>・ 5,000</td><td>・ タイルカーペット</td></tr></table> <p>表面仕上材の品質・規格等は、標仕19章内装工事による 配線用取出しパネル 配線取出し開口：パネル1枚につき40mm×80mm程度の開口 1方以上</p> <p>フリーアクセスフロア全面積に対する設置割合 ◎ 20～30%</p> <p>空調用吹き出しパネル ◎ 無し ・ 有り (◎ 固定式 ・ 可変式：施工箇所は図示)</p>		施工箇所	構法	設定高さ (mm)	適用地震 時水平力	耐荷重性能 (N/㎡)	表面仕上材	脱衣室	・ パネル構法	・	・ 1.0倍	・ 3,000	・ 帯電防止ビニル床タイプ	・ 溝工法	・	・ 0.6倍	・ 5,000	・ タイルカーペット		・ パネル構法	・	・ 1.0倍	・ 3,000	・ 帯電防止ビニル床タイプ	・ 溝工法	・	・ 0.6倍	・ 5,000	・ タイルカーペット		・ パネル構法	・	・ 1.0倍	・ 3,000	・ 帯電防止ビニル床タイプ	・ 溝工法	・	・ 0.6倍	・ 5,000	・ タイルカーペット
	施工箇所	構法	設定高さ (mm)	適用地震 時水平力	耐荷重性能 (N/㎡)	表面仕上材																																				
	脱衣室	・ パネル構法	・	・ 1.0倍	・ 3,000	・ 帯電防止ビニル床タイプ																																				
		・ 溝工法	・	・ 0.6倍	・ 5,000	・ タイルカーペット																																				
		・ パネル構法	・	・ 1.0倍	・ 3,000	・ 帯電防止ビニル床タイプ																																				
		・ 溝工法	・	・ 0.6倍	・ 5,000	・ タイルカーペット																																				
		・ パネル構法	・	・ 1.0倍	・ 3,000	・ 帯電防止ビニル床タイプ																																				
		・ 溝工法	・	・ 0.6倍	・ 5,000	・ タイルカーペット																																				
		30可動間仕切	(標仕20.2.3) <table><tr><th>構造形式</th><th>パネル部の 総厚さ(mm)</th><th>表面材種 厚さ(mm)</th><th>表面仕上げ</th><th>遮音 性能</th><th>防火 性能</th></tr><tr><td>・ スタッド式</td><td>・</td><td>◎ 鋼板</td><td>◎ メラミン樹脂又は アクリル樹脂焼付け</td><td>・ あり</td><td>・ なし</td></tr><tr><td>・ スタッドパネル式</td><td>・</td><td>◎ 0.6・0.8</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>◎ パネル式</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table> <p>品質JIS A 6512によるもの又は評価名簿による</p>		構造形式	パネル部の 総厚さ(mm)	表面材種 厚さ(mm)	表面仕上げ	遮音 性能	防火 性能	・ スタッド式	・	◎ 鋼板	◎ メラミン樹脂又は アクリル樹脂焼付け	・ あり	・ なし	・ スタッドパネル式	・	◎ 0.6・0.8	・	・	・	◎ パネル式	・	・	・	・	・														
	構造形式	パネル部の 総厚さ(mm)	表面材種 厚さ(mm)	表面仕上げ	遮音 性能	防火 性能																																				
・ スタッド式	・	◎ 鋼板	◎ メラミン樹脂又は アクリル樹脂焼付け	・ あり	・ なし																																					
・ スタッドパネル式	・	◎ 0.6・0.8	・	・	・																																					
◎ パネル式	・	・	・	・	・																																					
31移動間仕切	(標仕20.2.4) <table><tr><th>遮音性能による区分</th><th>厚さ(mm)</th><th>表面材</th><th>表面仕上げ</th><th>操作方法</th></tr><tr><td rowspan="2">・ 一般タイプ</td><td rowspan="2"></td><td>・ 鋼板</td><td>・ 焼付け塗装</td><td>・ 手動式 ・ 電動式</td></tr><tr><td>・</td><td>・ 壁紙張り</td><td>・ 部分電動式</td></tr><tr><td rowspan="5">・ 遮音タイプ (36db以上)</td><td rowspan="2"></td><td>・ 鋼板</td><td>・ 焼付け塗装</td><td>・ 手動式 ・ 電動式</td></tr><tr><td>・</td><td>・ 壁紙張り</td><td>・ 部分電動式</td></tr></table> <p>表面仕上げの壁紙張りの品質は14節壁紙張りにによる 遮音性能はJIS A 6512の遮音試験に準ずる</p>		遮音性能による区分	厚さ(mm)	表面材	表面仕上げ	操作方法	・ 一般タイプ		・ 鋼板	・ 焼付け塗装	・ 手動式 ・ 電動式	・	・ 壁紙張り	・ 部分電動式	・ 遮音タイプ (36db以上)		・ 鋼板	・ 焼付け塗装	・ 手動式 ・ 電動式	・	・ 壁紙張り	・ 部分電動式																			
遮音性能による区分	厚さ(mm)	表面材	表面仕上げ	操作方法																																						
・ 一般タイプ		・ 鋼板	・ 焼付け塗装	・ 手動式 ・ 電動式																																						
		・	・ 壁紙張り	・ 部分電動式																																						
・ 遮音タイプ (36db以上)		・ 鋼板	・ 焼付け塗装	・ 手動式 ・ 電動式																																						
		・	・ 壁紙張り	・ 部分電動式																																						
	32トイレブース	(標仕20.2.5) <p>表面仕上材 ◎ メラミン樹脂系化粧板 (標準色アルミ製コーナーエッジ付き) ・ ポリエステル樹脂系化粧板 ・ 特殊UV塗料硬質シート板</p> <p>足形状 ◎ 幅木型 足金物型 製造所 監督職員の承諾する製造所による</p>																																								
	33階段滑り止め	(標仕20.2.6) <p>材種 ◎ ステンレス (SUS304) 形状 ◎ ビニールタイヤ入り 両端フラットエンド ◎ 有り (◎ ビニル製 ・ ステンレス製) ・ 無し</p> <p>幅(mm) ◎ 約35 取付工法 ◎ 接着工法 ・ 埋込み工法</p>																																								
	34階段手すり	<table><tr><th>種別</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>◎ 集成材クリアラッカー仕上げ (市販品 径：約40mm)</td><td></td></tr><tr><td>・ ビニル製ハンドレール (幅：約40mm)</td><td></td></tr></table>		種別	施工箇所	◎ 集成材クリアラッカー仕上げ (市販品 径：約40mm)		・ ビニル製ハンドレール (幅：約40mm)																																		
種別	施工箇所																																									
◎ 集成材クリアラッカー仕上げ (市販品 径：約40mm)																																										
・ ビニル製ハンドレール (幅：約40mm)																																										
35黒板及びホワイトボード	(標仕20.2.8) <table><tr><th>種類</th><th>寸法</th><th>色彩</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="2">・ 黒板</td><td rowspan="2">◎ 焼付け</td><td>◎ 緑・黒</td><td>◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分</td></tr><tr><td>◎ 緑・黒</td><td>◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分</td></tr><tr><td rowspan="4">・ ホワイトボード</td><td rowspan="2">◎ ほうろう</td><td>◎ 白</td><td>◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分</td></tr><tr><td>◎ 白</td><td>◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分</td></tr></table>		種類	寸法	色彩	備考	・ 黒板	◎ 焼付け	◎ 緑・黒	◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分	◎ 緑・黒	◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分	・ ホワイトボード	◎ ほうろう	◎ 白	◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分	◎ 白	◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分																								
種類	寸法	色彩	備考																																							
・ 黒板	◎ 焼付け	◎ 緑・黒	◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分																																							
		◎ 緑・黒	◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分																																							
・ ホワイトボード	◎ ほうろう	◎ 白	◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分																																							
		◎ 白	◎ 平面 ・ 曲面 ・ スクリーン付引分																																							
	36表示	<p>衝突防止表示 ◎ 図示 (市販品ステンレス製 径約：30mm) (標仕20.2.10)</p> <p>(・ 両面 ・ 片面) ・ 無し</p> <p>誘導標識、非常用進入口表示等は市販品とする。 表示標識は図示による。ただし、案内用図記号はJIS Z 8210による。 製造所：監督職員の承諾する製造所</p>																																								
	37ブラインド	<p>・ 既存再使用する (養生方法：) (2.3.1) (5.1.6)</p> <p>・ 新設する</p> <div>(標仕20.2.12)</div> <table><tr><th>形式</th><th>種類</th><th>スラットの材質</th><th>スラットの幅 (mm)</th></tr><tr><td>◎ 模型</td><td>◎ 折り式 ・ コード式</td><td>◎ アルミニウム合金製</td><td>◎ 25 ・ 35</td></tr><tr><td rowspan="2">・ 縦型</td><td>・ 1本操作コード</td><td>・ アルミスラット</td><td>・ 80 ・ 100</td></tr><tr><td>・ 2本操作コード</td><td>・ クロススラット</td><td></td></tr></table> <p>防火性能 ◎ 有り 製造所 性能の確認できる資料を監督職員に提出する (標仕20.2.13)</p> <table><tr><th rowspan="2">施工箇所</th><th colspan="2">装置</th><th rowspan="2">性能 (防炎性能)</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>電動</th><th>手引</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		形式	種類	スラットの材質	スラットの幅 (mm)	◎ 模型	◎ 折り式 ・ コード式	◎ アルミニウム合金製	◎ 25 ・ 35	・ 縦型	・ 1本操作コード	・ アルミスラット	・ 80 ・ 100	・ 2本操作コード	・ クロススラット		施工箇所	装置		性能 (防炎性能)	備考	電動	手引																	
形式	種類	スラットの材質	スラットの幅 (mm)																																							
◎ 模型	◎ 折り式 ・ コード式	◎ アルミニウム合金製	◎ 25 ・ 35																																							
・ 縦型	・ 1本操作コード	・ アルミスラット	・ 80 ・ 100																																							
	・ 2本操作コード	・ クロススラット																																								
施工箇所	装置		性能 (防炎性能)	備考																																						
	電動	手引																																								
38ロールスクリーン	<div>(標仕20.2.14)</div> <table><tr><th rowspan="2">施工箇所</th><th>形式</th><th>開閉装置</th><th>ひだの種類</th><th>品質等</th></tr><tr><th>片引</th><th>引分</th><th>電動</th><th>ひも</th><th>手引</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		施工箇所	形式	開閉装置	ひだの種類	品質等	片引	引分	電動	ひも	手引																														
施工箇所	形式	開閉装置		ひだの種類	品質等																																					
	片引	引分	電動	ひも	手引																																					
40カーテンレール	<p>・ 既存再使用する (5.1.6)</p> <p>・ 新設する</p> <p>材種 ◎ アルミニウム製 ・ ステンレス製 (標仕20.2.14) 形式 ・ 片引き ・ 引分け (暗幕用は300mm以上の召合わせの重掛けとする)</p>																																									
41ブラインドボックス及びカーテンボックス	<p>・ 既存再使用する (5.1.6)</p> <p>・ 新設する</p> <p>・ 市販品 (アルミニウム製 押出し型材) 溝幅×深さ(mm) ・ 90×150 ・ 120×80 ・ 120×150 ・ 150×80 色彩 ◎ B-1 ・ B-2 (◎ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー)</p> <p>・ 図示</p>																																									
42天井点検口	<p>材質 アルミニウム製 (◎ 顔縁タイプ ・ 目地タイプ)</p>																																									
43床点検口	<p>材質 アルミニウム製 (受け枠 ◎ アルミ製 ・ ステンレス製)</p>																																									
44つくふきマット	<p>市販品 材質 ・ 塩化ビニル製 (コイル状ステンレス製受枠) ・ 硬質アルミニウム製 (受枠とも) ・ ビニル製 (ステンレス製受枠) ・ ステンレス製 (受枠とも)</p>																																									

45浴室ユニット	466ヶ方向キャビネット	47郵便受箱	48手すりユニット	49補助手すり																																																																																																																																																																									
公共住宅の品質及び性能 (・ 品質・性能基準による ・) (公仕20.2.15) 種類、形状、寸法 (内法) ・ 材質 (・) 公共住宅の品質及び性能 (・ 品質・性能基準による ・) 種類 ◎ セットバス (◎ I型 ・ II型) ・ システムバス (公仕20.2.16) 流し台、調理台、コンロ台、吊り戸棚等の形状、寸法 ◎ 設計図による ・ カウンタートップ及びシンクの材質 ◎ ステンレス ・ 付属部品 ◎ 水切り棚 ・																																																																																																																																																																													
公共住宅の品質及び性能 (・ 品質・性能基準による ・) 形状・縦型 ◎ 横型 寸法 (×) (公仕20.2.17) 個数 () 個 材質 ◎ ステンレス ・																																																																																																																																																																													
公共住宅の品質及び性能 (・ 品質・性能基準による ・) (公仕20.2.18)																																																																																																																																																																													
<table><tr><th>名称</th><th>種類</th><th>材質</th><th>形状</th><th>寸法</th><th>支持方法</th></tr><tr><td rowspan="2">壁落防止手すり</td><td rowspan="2">・ 廊下用</td><td>・ 7&M</td><td>・ 手すり子</td><td>◎ 設計図による</td><td>・ 床支持 ・ 壁支持 ・ 方立て支持</td></tr><tr><td>・ スチール ・ ステンレス</td><td>・ 目隠しハ&M</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">・ ハ&M用</td><td>・ 7&M</td><td>・ 手すり子</td><td>◎ 設計図による</td><td>・ 床支持 ・ 壁支持 ・ 方立て支持</td></tr><tr><td>・ スチール ・ ステンレス</td><td>・ 目隠しハ&M</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td rowspan="6"></td><td rowspan="2">・ 窓用</td><td>・ 7&M</td><td>・ 手すり子</td><td>◎ 設計図による</td><td>・ 壁支持</td></tr><tr><td>・ ステンレス</td><td>・ 目隠しハ&M</td><td>・</td><td>・</td></tr></table>					名称	種類	材質	形状	寸法	支持方法	壁落防止手すり	・ 廊下用	・ 7&M	・ 手すり子	◎ 設計図による	・ 床支持 ・ 壁支持 ・ 方立て支持	・ スチール ・ ステンレス	・ 目隠しハ&M	・	・		・ ハ&M用	・ 7&M	・ 手すり子	◎ 設計図による	・ 床支持 ・ 壁支持 ・ 方立て支持	・ スチール ・ ステンレス	・ 目隠しハ&M	・	・		・ 窓用	・ 7&M	・ 手すり子	◎ 設計図による	・ 壁支持	・ ステンレス	・ 目隠しハ&M	・	・																																																																																																																																					
名称	種類	材質	形状	寸法	支持方法																																																																																																																																																																								
壁落防止手すり	・ 廊下用	・ 7&M	・ 手すり子	◎ 設計図による	・ 床支持 ・ 壁支持 ・ 方立て支持																																																																																																																																																																								
		・ スチール ・ ステンレス	・ 目隠しハ&M	・	・																																																																																																																																																																								
	・ ハ&M用	・ 7&M	・ 手すり子	◎ 設計図による	・ 床支持 ・ 壁支持 ・ 方立て支持																																																																																																																																																																								
		・ スチール ・ ステンレス	・ 目隠しハ&M	・	・																																																																																																																																																																								
	・ 窓用	・ 7&M	・ 手すり子	◎ 設計図による	・ 壁支持																																																																																																																																																																								
		・ ステンレス	・ 目隠しハ&M	・	・																																																																																																																																																																								
	公共住宅の品質及び性能 (・ 品質・性能基準による ・) (公仕20.2.19)																																																																																																																																																																												
	<table><tr><th>名称</th><th>材質</th><th>形状</th><th>寸法</th><th>設置場所</th></tr><tr><td>◎ 廊下階段手すり</td><td>◎ 合成樹脂被覆7&M手すり</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>・ 樹脂被覆ステンレス手すり</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>◎ 補助手すり</td><td>・ 集成材クリアラッカー塗り</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>					名称	材質	形状	寸法	設置場所	◎ 廊下階段手すり	◎ 合成樹脂被覆7&M手すり					・ 樹脂被覆ステンレス手すり				◎ 補助手すり	・ 集成材クリアラッカー塗り																																																																																																																																																							
	名称	材質	形状	寸法	設置場所																																																																																																																																																																								
	◎ 廊下階段手すり	◎ 合成樹脂被覆7&M手すり																																																																																																																																																																											
	・ 樹脂被覆ステンレス手すり																																																																																																																																																																												
◎ 補助手すり	・ 集成材クリアラッカー塗り																																																																																																																																																																												
7 1 材料	屋内の壁・天井仕上材は防火材料とする。 建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒドの放散量 ◎ 規制対象外 ・ 第三種																																																																																																																																																																												
2 下地調整	<div>(7.2.2～7) (表7.2.1～7)</div> <table><tr><th>下地面の種類</th><th>下地調整の種類</th><th>備考</th></tr><tr><td>木部</td><td>・ RA種◎RB種・RC種</td><td></td></tr><tr><td>鉄鋼面</td><td>・ RA種◎RB種・RC種</td><td></td></tr><tr><td>垂鉛めっき面</td><td>・ RA種◎RB種</td><td></td></tr><tr><td>垂鉛めっき面 (鋼製建具)</td><td>◎RB種◎RC種</td><td></td></tr><tr><td>モルタル、プラスター面</td><td>・ RA種◎RB種・RC種</td><td></td></tr><tr><td>コンクリート、ALCパネル面</td><td>・ RA種◎RB種・RC種</td><td></td></tr><tr><td>せっこうボード、その他のボード面</td><td>・ RA種◎RB種・RC種</td><td></td></tr></table> <p>既存モルタル下地面等のひび割れ部の修補 (表7.2.4～6) ◎ 行わない ・ 行う (修補範囲及び修補方法は図示)</p>				下地面の種類	下地調整の種類	備考	木部	・ RA種◎RB種・RC種		鉄鋼面	・ RA種◎RB種・RC種		垂鉛めっき面	・ RA種◎RB種		垂鉛めっき面 (鋼製建具)	◎RB種◎RC種		モルタル、プラスター面	・ RA種◎RB種・RC種		コンクリート、ALCパネル面	・ RA種◎RB種・RC種		せっこうボード、その他のボード面	・ RA種◎RB種・RC種																																																																																																																																																		
下地面の種類	下地調整の種類	備考																																																																																																																																																																											
木部	・ RA種◎RB種・RC種																																																																																																																																																																												
鉄鋼面	・ RA種◎RB種・RC種																																																																																																																																																																												
垂鉛めっき面	・ RA種◎RB種																																																																																																																																																																												
垂鉛めっき面 (鋼製建具)	◎RB種◎RC種																																																																																																																																																																												
モルタル、プラスター面	・ RA種◎RB種・RC種																																																																																																																																																																												
コンクリート、ALCパネル面	・ RA種◎RB種・RC種																																																																																																																																																																												
せっこうボード、その他のボード面	・ RA種◎RB種・RC種																																																																																																																																																																												
3 さび止め塗料塗り	<div>(7.3.2.3)</div> <table><tr><th>下地面等</th><th>塗料</th><th>工程</th></tr><tr><td rowspan="6">鉄鋼面</td><td>SOP 仕上塗装無し</td><td>塗装え A種 ◎C種 ・</td></tr><tr><td>新規鉄鋼面見え掛り</td><td>A種 ◎A種 ・</td></tr><tr><td>新規見え隠れ</td><td>A種 ◎B種 ・</td></tr><tr><td>塗装え</td><td>B種 ◎C種 ・</td></tr><tr><td>EP-G 新規鉄鋼面見え掛り</td><td>B種 ◎A種 ・</td></tr><tr><td>新規見え隠れ</td><td>B種 ◎B種 ・</td></tr><tr><td rowspan="3">垂鉛めっき面</td><td>SOP 仕上塗装無し</td><td>塗装え ◎A種 ・ ◎C種 ・</td></tr><tr><td>新規鉄鋼面見え掛り</td><td>◎A種 ・ ◎A種 ・</td></tr><tr><td>EP-G 塗装え</td><td>C種 ◎C種 ・ ◎A種 ・</td></tr></table> <div>(7.4.2～15.2) (表7.4.1～7.15.1)</div> <table><tr><th rowspan="2">塗料の種類</th><th rowspan="2">塗装面</th><th colspan="2">工程</th></tr><tr><th>塗り替え</th><th>新規</th></tr><tr><td rowspan="2">◎ 合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)</td><td>木部 (外部)</td><td>◎ B種</td><td>◎ A種 (7.4.3)</td></tr><tr><td>木部 (内部)</td><td>◎ B種</td><td>◎ B種 (7.4.3)</td></tr><tr><td rowspan="2">塗料の種類 ◎ 1種 ・ 2種</td><td>鉄鋼面</td><td>◎ B種</td><td>・ A種 ◎B種 (7.4.4)</td></tr><tr><td>垂鉛めっき鋼面</td><td>◎ B種</td><td>◎ B種 (7.4.5)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)</td><td>屋内木部</td><td>◎ A種</td><td>◎ B種 (7.4.5)</td></tr><tr><td>鉄鋼面</td><td>◎ A種</td><td>◎ B種 (7.4.5)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>垂鉛めっき鋼面</td><td>◎ B種</td><td>◎ B種 (7.6.2)</td></tr><tr><td>鉄鋼面</td><td>◎ B種</td><td>◎ B種 (7.6.3)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ 耐候性塗料塗り (DP)</td><td>鉄鋼面</td><td>◎ B種</td><td>◎ B種 (7.6.3)</td></tr><tr><td>上塗り</td><td>◎ B種</td><td>◎ B種 (7.6.3)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>屋内のコンクリート面・モルタル面</td><td>◎ B種</td><td>◎ B種 (7.7.2)</td></tr><tr><td>鉄鋼面</td><td>◎ B種</td><td>◎ B種 (7.7.2)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>鉄鋼面</td><td>A種 B種 C種</td><td>◎ A種 (7.8.2)</td></tr><tr><td>上塗り</td><td>A種 B種 C種</td><td>◎ A種 (7.8.2)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>1級 (フッ素樹脂塗料)</td><td>A種 B種 C種</td><td>◎ A種 (7.8.3)</td></tr><tr><td>2級 (アクリル樹脂塗料)</td><td>A種 B種 C種</td><td>◎ A種 (7.8.3)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>3級 (アクリル樹脂塗料)</td><td>A種 B種 C種</td><td>◎ A種 (7.8.3)</td></tr><tr><td>コンクリート面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td><td>押出成形セメント板面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td>コンクリート面</td><td>A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種</td><td>A-1 B-1 C-1 (7.8.4)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G)</td><td>屋内木部</td><td>◎ B種</td><td>◎ A種 (7.9.3)</td></tr><tr><td>屋内鉄鋼面</td><td>◎ B種</td><td>A種 B種 (7.9.4)</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td>屋内垂鉛めっき鋼面</td><td>◎ B種</td><td>A種 B種 (7.9.5)</td></tr><tr><td>コンクリート面</td><td>◎ B種</td><td>A種 B種 (7.9.2)</td></tr><tr><td rowspan="2">モルタル面</td><td>◎ B種</td><td>A種 B種 (7.9.2)</td><td></td></tr><tr><td>プラスター面</td><td>◎ B種</td><td>A種 B種 (7.9.2)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ 合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)</td><td>塗装面</td><td>◎ B種</td><td>A種 B種 (7.10.2)</td></tr><tr><td>コンクリート面</td><td>◎ B種</td><td>A種 B種 (7.10.2)</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td>モルタル面</td><td>◎ B種</td><td>A種 B種 (7.10.2)</td></tr><tr><td>プラスター面</td><td>◎ B種</td><td>A種 B種 (7.10.2)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ 合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り (EP-T)</td><td>屋内コンクリート面・モルタル面・プラスター面・せっこうボード面・木部等</td><td>◎ A種 ◎B種</td><td>A種 B種 (7.11.2)</td></tr><tr><td>木部</td><td>A種 ◎B種</td><td>A種 ◎B種 (7.12.2)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)</td><td>木部</td><td>A種 ◎B種</td><td>A種 ◎B種 (7.13.2)</td></tr><tr><td>・ ラッカーエナメル塗り (LE)</td><td></td><td>A種 ◎B種 (7.5.2)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ クリヤーラッカー塗り (CL)</td><td></td><td>A種 ◎B種</td><td>A種 ◎B種 (7.5.2)</td></tr><tr><td>・ オイルステイン塗り (OS)</td><td>木部</td><td></td><td>(7.14.2)</td></tr><tr><td rowspan="2">・ 木材保護塗料塗り (WP)</td><td>木部</td><td>・ A種 ◎B種 ・ A種 ◎B種</td><td>(7.15.2)</td></tr><tr><td>・ 水性ウレタン樹脂塗料塗り</td><td>木部</td><td>液形 4回塗り 1回の塗付量0.06kg/㎡ ホルムアルデヒド放散量F☆☆☆☆</td><td></td></tr><tr><td colspan="5">合成樹脂調合ペイント塗りの塗料の種類 ◎ 1種</td></tr></table>				下地面等	塗料	工程	鉄鋼面	SOP 仕上塗装無し	塗装え A種 ◎C種 ・	新規鉄鋼面見え掛り	A種 ◎A種 ・	新規見え隠れ	A種 ◎B種 ・	塗装え	B種 ◎C種 ・	EP-G 新規鉄鋼面見え掛り	B種 ◎A種 ・	新規見え隠れ	B種 ◎B種 ・	垂鉛めっき面	SOP 仕上塗装無し	塗装え ◎A種 ・ ◎C種 ・	新規鉄鋼面見え掛り	◎A種 ・ ◎A種 ・	EP-G 塗装え	C種 ◎C種 ・ ◎A種 ・	塗料の種類	塗装面	工程		塗り替え	新規	◎ 合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部 (外部)	◎ B種	◎ A種 (7.4.3)	木部 (内部)	◎ B種	◎ B種 (7.4.3)	塗料の種類 ◎ 1種 ・ 2種	鉄鋼面	◎ B種	・ A種 ◎B種 (7.4.4)	垂鉛めっき鋼面	◎ B種	◎ B種 (7.4.5)	・ フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)	屋内木部	◎ A種	◎ B種 (7.4.5)	鉄鋼面	◎ A種	◎ B種 (7.4.5)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	垂鉛めっき鋼面	◎ B種	◎ B種 (7.6.2)	鉄鋼面	◎ B種	◎ B種 (7.6.3)	・ 耐候性塗料塗り (DP)	鉄鋼面	◎ B種	◎ B種 (7.6.3)	上塗り	◎ B種	◎ B種 (7.6.3)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	屋内のコンクリート面・モルタル面	◎ B種	◎ B種 (7.7.2)	鉄鋼面	◎ B種	◎ B種 (7.7.2)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	鉄鋼面	A種 B種 C種	◎ A種 (7.8.2)	上塗り	A種 B種 C種	◎ A種 (7.8.2)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	1級 (フッ素樹脂塗料)	A種 B種 C種	◎ A種 (7.8.3)	2級 (アクリル樹脂塗料)	A種 B種 C種	◎ A種 (7.8.3)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	3級 (アクリル樹脂塗料)	A種 B種 C種	◎ A種 (7.8.3)	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	押出成形セメント板面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)	・ つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G)	屋内木部	◎ B種	◎ A種 (7.9.3)	屋内鉄鋼面	◎ B種	A種 B種 (7.9.4)		屋内垂鉛めっき鋼面	◎ B種	A種 B種 (7.9.5)	コンクリート面	◎ B種	A種 B種 (7.9.2)	モルタル面	◎ B種	A種 B種 (7.9.2)		プラスター面	◎ B種	A種 B種 (7.9.2)	・ 合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)	塗装面	◎ B種	A種 B種 (7.10.2)	コンクリート面	◎ B種	A種 B種 (7.10.2)		モルタル面	◎ B種	A種 B種 (7.10.2)	プラスター面	◎ B種	A種 B種 (7.10.2)	・ 合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り (EP-T)	屋内コンクリート面・モルタル面・プラスター面・せっこうボード面・木部等	◎ A種 ◎B種	A種 B種 (7.11.2)	木部	A種 ◎B種	A種 ◎B種 (7.12.2)	・ ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)	木部	A種 ◎B種	A種 ◎B種 (7.13.2)	・ ラッカーエナメル塗り (LE)		A種 ◎B種 (7.5.2)	・ クリヤーラッカー塗り (CL)		A種 ◎B種	A種 ◎B種 (7.5.2)	・ オイルステイン塗り (OS)	木部		(7.14.2)	・ 木材保護塗料塗り (WP)	木部	・ A種 ◎B種 ・ A種 ◎B種	(7.15.2)	・ 水性ウレタン樹脂塗料塗り	木部	液形 4回塗り 1回の塗付量0.06kg/㎡ ホルムアルデヒド放散量F☆☆☆☆		合成樹脂調合ペイント塗りの塗料の種類 ◎ 1種				
下地面等	塗料	工程																																																																																																																																																																											
鉄鋼面	SOP 仕上塗装無し	塗装え A種 ◎C種 ・																																																																																																																																																																											
	新規鉄鋼面見え掛り	A種 ◎A種 ・																																																																																																																																																																											
	新規見え隠れ	A種 ◎B種 ・																																																																																																																																																																											
	塗装え	B種 ◎C種 ・																																																																																																																																																																											
	EP-G 新規鉄鋼面見え掛り	B種 ◎A種 ・																																																																																																																																																																											
	新規見え隠れ	B種 ◎B種 ・																																																																																																																																																																											
垂鉛めっき面	SOP 仕上塗装無し	塗装え ◎A種 ・ ◎C種 ・																																																																																																																																																																											
	新規鉄鋼面見え掛り	◎A種 ・ ◎A種 ・																																																																																																																																																																											
	EP-G 塗装え	C種 ◎C種 ・ ◎A種 ・																																																																																																																																																																											
塗料の種類	塗装面	工程																																																																																																																																																																											
		塗り替え	新規																																																																																																																																																																										
◎ 合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部 (外部)	◎ B種	◎ A種 (7.4.3)																																																																																																																																																																										
	木部 (内部)	◎ B種	◎ B種 (7.4.3)																																																																																																																																																																										
塗料の種類 ◎ 1種 ・ 2種	鉄鋼面	◎ B種	・ A種 ◎B種 (7.4.4)																																																																																																																																																																										
	垂鉛めっき鋼面	◎ B種	◎ B種 (7.4.5)																																																																																																																																																																										
・ フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)	屋内木部	◎ A種	◎ B種 (7.4.5)																																																																																																																																																																										
	鉄鋼面	◎ A種	◎ B種 (7.4.5)																																																																																																																																																																										
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	垂鉛めっき鋼面	◎ B種	◎ B種 (7.6.2)																																																																																																																																																																										
	鉄鋼面	◎ B種	◎ B種 (7.6.3)																																																																																																																																																																										
・ 耐候性塗料塗り (DP)	鉄鋼面	◎ B種	◎ B種 (7.6.3)																																																																																																																																																																										
	上塗り	◎ B種	◎ B種 (7.6.3)																																																																																																																																																																										
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	屋内のコンクリート面・モルタル面	◎ B種	◎ B種 (7.7.2)																																																																																																																																																																										
	鉄鋼面	◎ B種	◎ B種 (7.7.2)																																																																																																																																																																										
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	鉄鋼面	A種 B種 C種	◎ A種 (7.8.2)																																																																																																																																																																										
	上塗り	A種 B種 C種	◎ A種 (7.8.2)																																																																																																																																																																										
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	1級 (フッ素樹脂塗料)	A種 B種 C種	◎ A種 (7.8.3)																																																																																																																																																																										
	2級 (アクリル樹脂塗料)	A種 B種 C種	◎ A種 (7.8.3)																																																																																																																																																																										
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	3級 (アクリル樹脂塗料)	A種 B種 C種	◎ A種 (7.8.3)																																																																																																																																																																										
	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																										
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	押出成形セメント板面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																										
	コンクリート面	A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種	A-1 B-1 C-1 (7.8.4)																																																																																																																																																																										
・ つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G)	屋内木部	◎ B種	◎ A種 (7.9.3)																																																																																																																																																																										
	屋内鉄鋼面	◎ B種	A種 B種 (7.9.4)																																																																																																																																																																										
	屋内垂鉛めっき鋼面	◎ B種	A種 B種 (7.9.5)																																																																																																																																																																										
	コンクリート面	◎ B種	A種 B種 (7.9.2)																																																																																																																																																																										
モルタル面	◎ B種	A種 B種 (7.9.2)																																																																																																																																																																											
	プラスター面	◎ B種	A種 B種 (7.9.2)																																																																																																																																																																										
・ 合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)	塗装面	◎ B種	A種 B種 (7.10.2)																																																																																																																																																																										
	コンクリート面	◎ B種	A種 B種 (7.10.2)																																																																																																																																																																										
	モルタル面	◎ B種	A種 B種 (7.10.2)																																																																																																																																																																										
	プラスター面	◎ B種	A種 B種 (7.10.2)																																																																																																																																																																										
・ 合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り (EP-T)	屋内コンクリート面・モルタル面・プラスター面・せっこうボード面・木部等	◎ A種 ◎B種	A種 B種 (7.11.2)																																																																																																																																																																										
	木部	A種 ◎B種	A種 ◎B種 (7.12.2)																																																																																																																																																																										
・ ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)	木部	A種 ◎B種	A種 ◎B種 (7.13.2)																																																																																																																																																																										
	・ ラッカーエナメル塗り (LE)		A種 ◎B種 (7.5.2)																																																																																																																																																																										
・ クリヤーラッカー塗り (CL)		A種 ◎B種	A種 ◎B種 (7.5.2)																																																																																																																																																																										
	・ オイルステイン塗り (OS)	木部		(7.14.2)																																																																																																																																																																									
・ 木材保護塗料塗り (WP)	木部	・ A種 ◎B種 ・ A種 ◎B種	(7.15.2)																																																																																																																																																																										
	・ 水性ウレタン樹脂塗料塗り	木部	液形 4回塗り 1回の塗付量0.06kg/㎡ ホルムアルデヒド放散量F☆☆☆☆																																																																																																																																																																										
合成樹脂調合ペイント塗りの塗料の種類 ◎ 1種																																																																																																																																																																													

耐震改修工事及び耐震改修範囲以外の躯体改修工事	1 鉄筋の種類	(8.2.1) (表8.2.1) <table><tr><th>規格</th><th>種類の記号</th><th>使用箇所</th><th>呼び名 (mm)</th></tr><tr><td rowspan="2">鉄筋コンクリート用 棒筋 (異形鉄筋)</td><td>・ SD295A</td><td></td><td>◎D16以下 ・</td></tr><tr><td>・ SD345</td><td></td><td>◎D19以上 ・</td></tr><tr><td></td><td>・</td><td></td><td></td></tr></table> <p>形状等 (8.2.2) <table><tr><th>種類</th><th>種類の記号</th><th>網目の形状、寸法</th><th>鉄筋の径(mm)</th><th>使用部位</th></tr><tr><td>・ 溶接金網</td><td>◎100×100</td><td>・</td><td>◎6.0</td><td>・</td></tr><tr><td>・ 鉄筋格子</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table></p> <p>継手工法 (8.3.4) (表8.3.3) <table><tr><th>継手方法</th><th>呼び名 (mm)</th><th>適用場所</th></tr><tr><td>・ ガス圧接</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 重ね継手</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table></p> <p>鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さは、目地底から算定する。 (8.3.5) (表8.3.6) 耐久性上不利な箇所の最小かぶり厚さ</p> <table><tr><th>施工箇所</th><th>改修標仕表8.3.6の値に加える寸法 (mm)</th></tr><tr><td>柱、梁、壁及び底などの外気に接する打ち放し</td><td>◎10</td></tr></table> <p>柱及び梁の主筋にD29以上の鉄筋の使用の有無 ・ 無し ・ 有り (適用箇所：) 主筋のかぶり厚さ ・ 最小かぶり厚さ ()mm ・</p>	規格	種類の記号	使用箇所	呼び名 (mm)	鉄筋コンクリート用 棒筋 (異形鉄筋)	・ SD295A		◎D16以下 ・	・ SD345		◎D19以上 ・		・			種類	種類の記号	網目の形状、寸法	鉄筋の径(mm)	使用部位	・ 溶接金網	◎100×100	・	◎6.0	・	・ 鉄筋格子					継手方法	呼び名 (mm)	適用場所	・ ガス圧接			・ 重ね継手						施工箇所	改修標仕表8.3.6の値に加える寸法 (mm)	柱、梁、壁及び底などの外気に接する打ち放し	◎10
規格	種類の記号	使用箇所	呼び名 (mm)																																													
鉄筋コンクリート用 棒筋 (異形鉄筋)	・ SD295A		◎D16以下 ・																																													
	・ SD345		◎D19以上 ・																																													
	・																																															
種類	種類の記号	網目の形状、寸法	鉄筋の径(mm)	使用部位																																												
・ 溶接金網	◎100×100	・	◎6.0	・																																												
・ 鉄筋格子																																																
継手方法	呼び名 (mm)	適用場所																																														
・ ガス圧接																																																
・ 重ね継手																																																
施工箇所	改修標仕表8.3.6の値に加える寸法 (mm)																																															
柱、梁、壁及び底などの外気に接する打ち放し	◎10																																															
2 溶接金網																																																
3 鉄筋の継手																																																
4 鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さ																																																
5 帯筋	帯筋の組立の形 (8.3.4) 各部配筋参考図1.1による ・ H形 ・ W-I形 ・ W-II形 ・																																															
6 ガス圧接	圧接部の確認試験 (8.3.8) 標仕 (5.4.9) 標仕 (5.4.10) ・ 耐震改修 ◎ 外観試験 (全数) ◎ 超音波探傷試験 (全数) ・ 耐震改修以外 ◎ 外観試験 (全数) ◎ 超音波探傷試験 ・ 引張試験																																															
7 コンクリートの種類及び強度	レディーミクストコンクリートの類別 (8.1.3) (表8.1.1) ◎ I類 ・ II類																																															
8 普通コンクリートの材料	普通コンクリートの設計基準強度 (8.1.3.4) <table><tr><th>設計基準強度F_c (N/mm²)</th><th>気乾単位容積質量 (t/m³)</th><th>スラップ</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>◎21</td><td>2.3程度</td><td>◎18 ・ 15又は18</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	設計基準強度F _c (N/mm ²)	気乾単位容積質量 (t/m ³)	スラップ	適用箇所	◎21	2.3程度	◎18 ・ 15又は18		・																																						
設計基準強度F _c (N/mm ²)	気乾単位容積質量 (t/m ³)	スラップ	適用箇所																																													
◎21	2.3程度	◎18 ・ 15又は18																																														
・																																																
9 レディーミクストコンクリート工場の選定	セメントの種類 (8.2.5) ◎ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 ・ 高炉セメントB種 [6] 普通ポルトランドセメントは、JISR5210に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。 <table><tr><td>水和熱</td><td>70±52J/g以下 28±02J/g以下</td></tr></table> <p>混合材料の種類 (8.2.5) ◎ 混和剤 (JIS A 6204に規定するAE型、AE減水剤又は高性能AE減水剤とし、化学混和剤の塩化ナトリウム量による区分はI類とする。) ・ 混和材 (JIS A 6201に適合するフライアッシュのI類又はII種、JIS A 6206に適合する高炉スラグ微粉またはJIS A 6202に適合する膨脹剤。)</p> <p>使用骨材のアルカリシリカ反応性による区分 (8.6.4) ・ A ・ B (コンクリート中のアルカリ総量Rt=3.0kg/㎡)</p>	水和熱	70±52J/g以下 28±02J/g以下																																													
水和熱	70±52J/g以下 28±02J/g以下																																															
10 モルタル及びグラウト材	レディーミクストコンクリート工場の選定においては、「標準仕様書」6.4.1 (コンクリート製造工場の選定)によることかつ、統一設計及び品質管理等を適切に実施できる工場 (全国品質管理協会会議の策定した統一監査基準に基づく監査に合格した工場) から選定することを基本とする。ただし、上記工場が工事現場近くに見当たらない場合は、監督員との協議により選定することとする。																																															
11 型枠	柱底等の均しモルタル (8.2.5) (8.2.11) (標仕7.10.3) (標仕表7.10.2) ◎ 無収縮モルタル ・ 標仕表7.10.2によるB種																																															
12 無筋コンクリート	グラウト材 (8.2.11) ◎ 無収縮グラウト材 無																																															

I. 工事概要

栃木県さくら市櫻野908番地

建物名称	主要構造等	延べ面積 (㎡)	防火対象物区分
氏家消防署庁舎	RC造2階建て	737.25	

工事項目	建　物　名　称					
	氏家 消防庁舎					
電　灯　設　備	●	○	○	○	○	○
動力設　備	○	○	○	○	○	○
電　熱　設　備	○	○	○	○	○	○
雷保護設　備	○	○	○	○	○	○
受変電設　備	○	○	○	○	○	○
電力貯蔵設備	○	○	○	○	○	○
発電設　備	○	○	○	○	○	○
構内情報通信設備	○	○	○	○	○	○
構内交換設備	○	○	○	○	○	○
情報表示設備	○	○	○	○	○	○
映像・音響設備	○	○	○	○	○	○
拡声設備	○	○	○	○	○	○
誘導支援設備	○	○	○	○	○	○
テレビ共同受信設備	○	○	○	○	○	○
監視カメラ設備	○	○	○	○	○	○
駐車場管制設備	○	○	○	○	○	○
防犯・入退室管理設備	○	○	○	○	○	○
火災報知設備	●	○	○	○	○	○
中央監視制御設備	○	○	○	○	○	○
発生材処理	○	○	○	○	○	○
構内配電線路	○	○	○	○	○	○
構内通信線路	○	○	○	○	○	○
テレビ電波障害防除	○	○	○	○	○	○

1. 共通仕様

(1)質問回答書（(2)から(5)に対するもの）

- (2) 現場説明書
- (3) 特記仕様書
- (4) 図面及び設計書
- (5) 標準仕様書及び標準図

(1)質問回答書（(2)から(7)に対するもの）

- (2) 現場説明書
- (3) 特記仕様書
- (4) 図面及び設計書
- (5) 標準仕様書及び標準図
- (6) 公共住宅建設工事共通仕様書
- (7) 機材の品質・性能基準（平成28年度版）

(1) 章は●印の付いたもの、項目は番号に○印の付いたもの、特記事項は●印の付いたものを適用する。

(2) 特記事項に記載の()内表示番号は、対応する標準仕様の項目番号を表す。

(3) 特記事項に記載の(公住仕)内表示番号は、対応する公共住宅項目番号を表す。

項目	特記事項
● 官公署への手続き	工事に必要な官公署への手続きは請負者が代行し、速やかに行う。 (1.1.3)
一 工事実績情報サービス (CORINS) への登録	受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス (CORINS) に基づき、受注変更完成訂正時に工事実績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し監督職員の確認を受けた上、次に示す期間内に登録機関へ登録申請を行う。ただし、作成は、行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）に定める行政機関の休日は含まない。 (1) 工事受注時 契約締結後10日以内 (2) 登録期間の変更時 変更契約締結後10日以内 (3) 工事完成時 工事完成後10日以内 なお、変更登録は、工期、技術者及び工事請負代金等に変更が生じた場合に行う。また、(財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督職員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。 (1.1.4)
③ 火災保険等	火災保険、建設工事保険、組立保険又は土木工事保険等のうち、1以上に加入する。 契約期間の始期は材料（仮設、型枠材を除く）搬入時以前とし、終期は工事的物（分庫建築法においては、引き渡し以後となる工事的物）の引き渡しの翌日までとする。保険契約の締結後、その証券の写しを監督職員に速やか提出する。
④ 実施工程表	概成工期の明記に努めること。 (1.2.1)
⑤ 調査試験に対する協力	1. 受注者は、発注者が自ら又は発注者が指定する第三者が行う調査及び試験に対して、監督職員の指示によりこれに協力しなければならない。 2. 受注者は、当該工事が発注者の実施する公共事業労務費調査の対象工事となった場合には次の各号に掲げる協力をしなければならない。 (1) 調査票等に必要な事項を正確に記入し、発注者に提出する等必要な協力をしなければならない。 (2) 調査票等を提出した事業所を発注者が、事後に訪問して行う調査指導の対象となった場合には、その実施に協力しなければならない。 (3) 正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に依い就業規則を作成するとともに賃金台帳を調製保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行わなければならない。 (4) 対象工事の一部について請契約を締結する場合には、当該下請負工事者（当該下請負工事者の一部に請契約を締結する場合は、当該下請負工事者の義務を負う旨を定めるなければならない。）が前号と同様の義務を負う旨を定めるなければならない。
⑥ 施工従事者	契約電力500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行うものとする。
7 条件明示項目	
⑧ 事故報告	受注者は、工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督職員に報告するとともに、監督職員が指示する様式（工事事故報告書）で指示する期日までに提出しなければならない。 (1.3.5)
⑨ 交通安全管理	受注者は、栃木県公安委員会が定める路線（平成21年9月30日付け栃木県公安委員会告示第54号）の交通安全を行う場合は、その現場ごとに交通安全警備業務に係る一般検定合格警備員又は二級検定合格警備員を1人以上配置しなければならない。 (1.3.6)
⑩ 環境対策	(1) 騒音振動対策 受注者は、工事の施工にあたり『建設工事に伴う騒音振動対策技術指針』（建設大臣官房技術事務室官通第昭和62年3月改正）に基づき、騒音振動対策を行う。また、建設機械を使用する場合は、『低騒音低振動型建設機械の指定に関する規定』（平成9年建設省告示第1536号、最終改定 平成13年国土交通省告示第487号）に基づき指定された建設機械を使用するものとする。ただしこれにより難しい場合は監督職員と協議するものとする。 (2) 排出ガス対策 受注者は、工事の施工にあたり『建設機械に関する技術指針』別表第3に掲げる建設機械を使用する場合は、『第3次排出ガス対策型建設機械指定要領』（平成18年3月17日付け 国総第215号）に基づき指定された排出ガス対策型建設機械又は同等の建設機械を使用するものとする。ただしこれにより難しい場合は監督職員と協議するものとする。 (3) グリーン購入法 受注者は、資材、工法、建設機械又は目的物の使用にあたっては、事業毎の特性を踏まえ、必要とされる強度や耐久性、機物の確保、コスト等に留意しつつ、『国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律』（平成12年法律第100号。以下「グリーン購入法」という。）第10条及び『栃木県生活環境の保全等に関する条例』第63条で定められた『栃木県グリーン調達推進方針』に定められた特定調達品目の使用を推進するものとする。 (1.3.8)
⑪ 発生材の処理等	【発生土】 ○ 構内（建物周り）敷均し ○ 構内指示の場所に敷均し ○ 構内指示の場所に堆積 ○ 構外搬出指示の場所に堆積 堆積場所（ ） 堆積場所（ ） * 上記に指定されていない建設発生土については、原則として工事間利用の促進に努めること。 【発生土以外の発生材】 ・ 引渡しを要するもの ○ 無 ○ 有 名称（ ） ・ 特別管理産業廃棄物 ○ 無 ○ 有 名称（ ） 処理方法（ ） ・ 再利用及び再資源化を図るもの ○ 無 ○ 有 名称（ ） ・ 廃PCB等は関係法令より適切に処理し、施設管理者に引き渡すこと。 ・ 六ふっ化硫黄ガス、イオン化式感知器は関係法令より適切に回収、処理すること ・ 蛍光灯ランプ、水銀ランプ等の水銀を使用しているランプは工事監視指針等により適切に処理すること。 ※ 上記に指定されないものは、標準仕様書1.3.9(3)及び『建設廃棄物処理指針（平成22年度版）』によるほか、次により構外に搬出適切に処理する。 1. 「建設副産物実態調査要領」に基づき、本工事に係る「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を作成し、施工計画書に含めて各1部提出すること。また、工事完成後速やかに上記計画書の実施状況について、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」を作成し提出する。なお、これらの記録を工事完成後1年間保存しておくこと。 2. 建設副産物の処理に先立ち、「建設副産物処理承認申請書」により監督職員の確認を受け、両申請書を出すこと。 3. 建設副産物の処分にあたって、排出事業者（元請業者）は処理業者と建設副産物処理委託契約を締結し、その契約書の写しを提出すること。 なお、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に、収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結をし、その契約書の写しを提出すること。

[illegible][illegible]

項 目		特 記 事 項														
●電灯設備	1 非常用照明器具	○電池内蔵形 ○電源別直形 ○蓄電池(10分)＋自家発電設備 ○電池内蔵形 ○電源別直形 ○標識														
	2 誘導灯	(1) 防災設備、コンセントについては消防法に適合すること。 (2) 住宅用スイッチ、コンセント類は ●大角形(金属プレート) ー共用部 ●ワイドハンドル形 ー住戸内														
	③ 配線器具															
	4 住宅用分電盤	主開閉器・分岐開閉器の定格遮断電流 [単位 A] <table><tr><td></td><td>定格電流</td><td>定格遮断電流</td></tr><tr><td rowspan="3">主開閉器</td><td>30以下</td><td>2,500以上</td></tr><tr><td>30を超え100以下</td><td>5,000以上</td></tr><tr><td>100を超え150以下</td><td>10,000以上</td></tr><tr><td>分岐開閉器</td><td>ー</td><td>2,500以上</td></tr></table> (公仕仕1.1.4) 住宅用分電盤内に設置する過電流警報装置の品質及び性能 (○機材の品質・性能基準 ○)			定格電流	定格遮断電流	主開閉器	30以下	2,500以上	30を超え100以下	5,000以上	100を超え150以下	10,000以上	分岐開閉器	ー	2,500以上
		定格電流	定格遮断電流													
主開閉器	30以下	2,500以上														
	30を超え100以下	5,000以上														
	100を超え150以下	10,000以上														
分岐開閉器	ー	2,500以上														
⑤ その他	(1) ○ 特殊コンセントにはプラグを付属させる。 ○ 別途機械設備工事機器仕様コンセント(エッチング)については打合せすること。 (2) コンセントのうち次のものは、プレートに電圧等の表示を行う。 ・ 単相200V ・ 三相200V ・ 一般電源用以外(※発電機回路、※UPS回路等) ※赤字等で表示する															
○動力設備	1 機器への接続	(1) 本工事制御盤より別途電動機等への配線の接続は、原則として ○本工事 ○別途工事 とする。 (2) 電動機等への接続は、ビニル2種金属製可とう電線管(防水ブリカ)を使用する。 (3) 遮断器の定格電流は、メーカー推奨品を優先とする。														
	2 電動機の接地	○金属管接地 ○専用接地線														
○電熱設備	1 制御盤	標準仕様書によるが、盤内の器具類の構成配置は監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。														
	2 温度調節器	○電気式 ○電子式														
○雷保護設備	1 突針支持管	○銅製(溶融亜鉛メッキ HDZ35以上) ○ステンレス製 (強度計算書を監督職員に提出すること)														
	2 避雷導線	○引下げ導線 ○建築構造体利用														
○受変電設備	3 接地極	○接地極埋設 ○建築構造体利用														
	4 その他	接続部分については、異種金属接触腐食(電食)を起こさないように施工すること。														
○電力貯蔵設備	1 高圧開閉器(屋外用)	高圧気中開閉器(S06)は(○方向性 ○VT内蔵 ○LA内蔵) ○既存 高圧ガス開閉器(UGS)は(○方向性 ○VT内蔵) ○既存														
	2 主遮断装置	高圧交流遮断器(VCB)は(○手動式 ○電磁式) ○既存														
○電力貯蔵設備	3 設備内容	進相コンデンサー(自動力率制御 ○有り ○無し) デマンド監視装置(○有り ○無し)														
	4 配電盤	○屋内形(○開放形○閉鎖形) ○屋外形 ○キュービクル式非常電源専用受電設備認定品														
○電力貯蔵設備	5 その他	(1) キャビネット内の換気計算については、日本配電制御システム工業会の計算方法を参考にして計算すること。 (2) 保護継電器の保護協調曲線を作成し、監督職員に提出し、承諾を受けること。 なお、改修工事についても同様とする。														
	1 直流電源装置	○非常用照明器具の電源と共用 ○受変電設備専用蓄電池 ○鉛蓄電池 種別(○CS形 ○PS形 ○MSE形 ○長寿命MSE形 ○HSE形) ○アルカリ蓄電池 種別(○AMP形 ○AMHP形 ○AHP形 ○AHS形 ○AHHS形 ○AHHE形)														
○電力貯蔵設備	2 交流無停電電源装置(UPS)	○常時インバータ給電方式 ○常時インバータ給電方式(簡易型) ○ラインインタラクティブ方式 ○常時商用給電方式														
	3 電力貯蔵装置(電力平準化等用)	○リチウム二次電池 ○鉛蓄電池 ○ニッケル水素電池														
○電力貯蔵設備	4 その他	(1) キャビネット内の換気計算については、日本配電制御システム工業会の計算方法を参考にして計算すること。 (2) 簡易形については、監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。														

○発電設備	1 自家発電設備	(1) 発電装置の用途 ○防災用自家発電装置 ○常用自家発電装置 ○常用防災兼用自家発電装置 (2) 原動機 種類 ○ディーゼル ○ガスエンジン ○ガスタービン ○マイクロガスタービン 始動方式 ○電気始動式 ○空気始動式 起動蓄電池(○標準 ○長寿命型) 冷却方式 ○水冷式(○循環方式 ○ラジエーター方式) ○空冷式 (3) 燃料 種類 ○A重油 ○軽油 ○灯油 燃料小出槽 (○本工事 ○別途工事) 主燃料槽 (○専用 ○他設備と共用) (4) 形式 ○キュービクル式 (○一般用 ○寒冷地仕様 ○低騒音仕様) ○オープン式 (5) 発電種類 ○普通形自家発電装置 ○即時普通形自家発電装置 ○長時間形自家発電装置 ○即時長時間形自家発電装置 (6) 運転時間 ○72時間 ○ 時間 (7) 配電盤 監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。 太陽電池モジュール ○結晶シリコン系 (○単結晶 ○多結晶) ○薄膜系 (○アモルファス ○CIS ○CIGS) 接続方式 ○三相3線式 200V ○単相3線式 200/100V その他 ・ JET認証品とする。 ・ JIS C8955に基づき、荷重計算を実施し監督職員の承諾を得ること。 ・ OVGの設置 ○有 ○無 ・ 太陽電池アレイ用支持物の荷重計算に係わる用途係数 ○極めて重要な太陽光発電システム ○通常設置する太陽光発電システム
	2 太陽光発電設備	
	○構内情報通信網装置	○有 ○無
	○構内情報通信網装置の構成性能	図示による。 その他追加機能 ○ ○
	○構内情報通信網装置	
○構内情報通信網装置	1 交換装置	○デジタルPBX ○IP-PBX ○VoIPサーバ ○既存
	2 電話機	○一般形 ○多機能形 ○IP形 ○ファクシミリ ○デジタルコードレス形 ○IPコードレス形
○構内情報通信網装置	3 その他	○携帯電話機 追加サービス機能 ○
○情報表示設備	1 マルチサイン	表示方式 ○発光ダイオード式 ○液晶式 ○EL式 種類 ○壁掛型 ○自立型 ○親時計 ○子時計 ○プログラムタイマー ○電子チャイム 時刻同期装置 ○標準電波方式 ○公衆回線方式 ○ラジオ放送方式 ○GPS方式 ○地上デジタル放送方式 ○NTPサーバー方式
	2 時刻表示装置	
○情報表示設備	3 出退表示装置	制御方式 ○多線直接式 ○パルス伝送式 表示方式 ○発光ダイオード式 ○液晶式 検針盤 ○手動式 ○自動式 配線 ○3線式 ○5線式 ○
	4 水道漏測検針設備	
○映像・音響設備	1 プロジェクタ	○本工事 ○別途工事 種類 ○液晶形 ○DLP形 投写方式 ○前面式 ○背面式 スクリーン 形式 ○反射マット形 ○反射ビーズ形 ○反射細密ビーズ形 ○反射ストライプ形 ○透過形 設置方式 ○上巻きタイプ ○下巻タイプ ○張込タイプ その他 機器収納ラックは監督職員の承諾のうえ、製造者標準として良い。 ○本工事 ○別途工事
	2 テレビ	
○拡声設備	1 拡声装置	種類 ○一般放送用 ○非常放送用 形式 ○卓上形 ○キャビネットラック形 アンテナ ○AM(○ステンレス鋼製 ○) ○FM(○耐食アルミニウム製 ○ステンレス鋼製)

○誘導支援設備	1 誘導支援装置	○音声誘導装置(○無線式 ○磁気式 ○画像認識式) ○インターホン装置(○テレビインターホン ○外部受付用インターホン) ○トイレ等呼出装置 (○壁掛式 ○ラック収納式 ○卓上式) ○住宅情報壁装置 消防法に適合した旨の表示をすること 公共住宅の住宅情報壁装置の品質及び性能 (○機材の品質・性能基準 ○) ○インターホンオートドアロック装置 ○宅配ボックス装置 公共住宅の宅配ボックスの品質及び性能 (○機材の品質・性能基準 ○)
	1 テレビ共同受信装置	種類 ○UHF ○BS ○CS ○CATV ○FM ○AM その他 増幅器を収容する場合は、AC125V2P15A接地端子付きのコンセントを設ける。 テレビ端子及び直列ユニットはCS・BS・UV・FM共用形、プラグ付きとする。 地上デジタル放送を受信できるものとする。 公共住宅のテレビ機器・FMアンテナの品質及び性能 (○機材の品質・性能基準 ○)
	1 監視カメラ装置	伝送方式 ○アナログ伝送方式 ○ネットワーク伝送方式 ●デジタル同軸伝送方式 録画装置 ○デジタルレコーダ ○録画サーバ その他 ・ 高所に設置する場合は落下防止の措置を施すこと。
	1 駐車場管制装置	検知方式 ○光線式検知器式 ○ループコイル式 信号灯・警報灯 ○天井つり下げ形 ○自立形 ○壁掛形
	○防犯入退室管理設備	○本工事 ○本工事(配管のみ) ○別途工事 制御装置 基本機能以外の追加機能 ○ 方式 ○磁気カード ○増証番号 ○ICカード(接触式) ○ICカード(非接触式) ○バイオメトリックス ○本工事 ○別途工事
○火災報知設備	1 自動火災報知装置	受信機 ○P型 級 回線(○新設 ○既設) ○R型 回線(○新設 ○既設) ○GP型 級 回線(○新設 ○既設) ○GR型 回線(○新設 ○既設) ○副受信機 回線(○新設 ○既設) ○運動制御器(盤) 回線(○単独 ○受信機と一体)
	2 自動閉鎖設備	
	3 非常警報装置(非常ベル)	○機器一体形 ○各機器単独に設置
	4 ガス漏れ火災警報装置	○個別式 ○集中監視式 回線 ガスの種類 ○都市ガス(種類) ○液化石油ガス ○冷暖ガス
	5 住宅用自動火災報知装置	○共同住宅用非常警報設備 (共用部分) 非常警報装置の蓄電池は、 ○警報操作盤に組み込む ○機器一体型 ○住戸用自動火災報知設備 (住戸等と非開放の共用部分) ○共同住宅用自動火災報知設備
○中央監視制御設備	1 中央監視制御装置	○警報盤 ○簡易型監視制御装置 ○監視制御装置
	2 中央監視制御装置の構成・性能	図示による。

○構内配電線路	1 配線方式	○地中線式 ○架空線式
	2 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内でのケーブルの余長を見込むこと。
	3 装柱器材	○一般形 ○耐塩形（ケーブル端末処理材共）
	4 付属品	○マンホール用梯子 ○ハンドホール用手カギ
	5 屋外灯設備	(1) 電源供給方式 ○共用盤から供給 ○単独引込（定額料金） (2) 点滅方式 ○自動点滅器 ○タイマ (廊下共用灯は、 ○自動点滅器 ○タイマ)
○構内通信線路	6 その他	(3) 鋼管柱 ○塩ビコーティング ○耐候性鋼製 (1) ハンドホール内のケーブル及び指定する箇所には、行先表示プレート（プラスチック製等に刻字）を取付け、ブルボックス及びカバープレート類についても適当な方法により内容表示を行うものとする。 (2) 地中配線には、埋設シート等を管頂と地表面のほぼ中間に設けるものとする。 (3) 電柱等立ち上がり部のケーブルについては、電線管により保護すること。
	1 配線方式	○地中線式 ○架空線式
	2 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内でのケーブルの余長を見込むこと。
	3 地中線保護材料	○ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管（GLT） ○波付硬質合成樹脂管（FEP） ○硬質ビニル管（VE）
	4 付属品	○マンホール用梯子 ○ハンドホール用手カギ
○構内通信線路	5 その他	(1) ハンドホール内のケーブル及び指定する箇所には、行先表示プレート（プラスチック製等に刻字）を取付け、ブルボックス及びカバープレート類についても適当な方法により内容表示を行うものとする。 (2) 地中配線には、埋設シート等を管頂の地表面のほぼ中間に設けるものとする。 (3) 電柱等立ち上がり部のケーブルについては、電線管により保護すること。

工 事 名 称		各署感染防止対策改修工事（氏家消防署）	
図面名称／縮尺	電気設備特記仕様書（その2）	図 面 番 号	
設 計 年 月 日	2024年10月		
設 計 者	株式会社池澤設計		
発 注 者	塩谷広域行政組合		

●その他工事共通事項

①施工調査

②電線本数・管路

3金属製露出管路

4呼び線（導入線）

⑤コンセント

6一般照明の照度測定

7非常用の照明装置の照度測定箇所数

8キャビネット

9接地極

10SPD

特記事項

・はつり工事は事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告する。
・配線・機器工事は、事前に絶縁抵抗、接地抵抗を確認し、監督職員に報告する。
分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線において、配線経路、電線サイズ、電線本数、管路サイズなどは機能を優先し、監督職員の承諾を受けて変更しても差し支えない。
下記の露出配管は塗装を行う。
○屋外 ○屋内（ ）
塗装を行う場合、露出配管等は合成樹脂調査ペイント1種（JIS K5516）2回塗りを行う。
亜鉛めっき面は、エッチングプライマー1種（JIS K5633）による化学処理を行う。
長さ1m以上の入線しない電線管には、電線太さ1.2mm以上のビニル被覆鉄線を挿入する。
図面に特記なき場合は、コンセント2P15A（接地極付）は、プラグ不要とする。
○有 ○無
○有 ○無

○キュービクル式配電盤の板厚は下記による。

構成部	鋼板の厚さ（mm）	
	屋内	屋外
側面部	1.6以上	2.3以上
底板		1.6以上
屋根板		2.3以上
仕切板		1.6以上
ドア及び前面板		2.3以上

○制御盤、分電盤の板厚は下記による。

正面の面積	鋼板の厚さ（mm）	
	鋼板	ステンレス
0.2㎡以下	1.2以上	1.0以上
0.2㎡を超えるもの	1.6以上	1.2以上

○端子盤・機器収納ラック等の板厚は下記による。

正面の面積	鋼板の厚さ（mm）	
	鋼板	ステンレス
0.1㎡以下	1.0以上	0.8以上
0.1㎡を超え0.2㎡以下	1.2以上	1.0以上
0.2㎡を超えるもの	1.6以上	1.2以上

○接地抵抗値は下記による。

接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
○共同接地	EA.D	Ω以下	○EB（14φ）×3連2組 ○図面特記による
○共同接地	EA.C.D	Ω以下	○EB（14φ）×3連2組 ○図面特記による
○A種接地	EA	10Ω以下	○EB（14φ）×3連2組 ○銅板式（900×900×1.5t）
○B種接地	EB	Ω以下	○EB（14φ）×3連1組 ○銅板式（600×600×1.5t）
○D種接地	ED	100Ω以下	EB（10φ）×1（L=1000mm）
○C種接地	EC	Ω以下	EB（14φ）×3連2組
○高圧避雷器	ELH	10Ω以下	○EB（14φ）×3連2組 ○銅板式（900×900×1.5t）
○避雷設備	EL	Ω以下	○EB（14φ）×3連2組 ○銅板式（900×900×1.5t）
○交換機用	Et	Ω以下	EB（14φ）×3連 組
○通信用	EAt	10Ω以下	EB（14φ）×3連2組
○通信用	ECt	100Ω以下	EB（10φ）×1（L=1000mm）
○測定用	E0		EB（10φ）×1（L=1000mm）

B種接地については、電力会社と協議する。
※印は、接地極寸法を示す。
(1) 接地極の埋設位置で、監督員の指示する箇所に接地極埋設標を設ける。
(2) 外灯の接地は ○各ポールごと ○専用接地線

SPDを ○低圧線路 ○弱電線路 に設ける。
○電灯分電盤 ○動力制御盤 ○弱電盤 ○図面特記参照

⑪取付高さ

12天井仕上げ表示

13他工事との取合い

壁付、壁掛形の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として下表による。

名称	測点	取付高[mm]
ブラケット（一般）	床～中心	2,100
〃（跡場）	〃	2,500
〃（鏡上）	鏡上端～中心	150
避難口誘導灯	床～下端	1,500以上
廊下通路誘導灯	床～上端	1,000以下
スイッチ（一般）	床～中心	1,300
〃（多機能トイレ）	〃	1,100
コンセント、電話用70Vレフト、直列ユニット（一般）	〃	300
〃（和室）	〃	150
〃（台所）	台～中心	150
コンセント（車庫）	床～中心	800
引込開閉器箱（低圧）	床～上端	1,500
分電盤、制御盤、実験盤	床～中心	1,500上端1,900以下
開閉器箱	〃	1,500
電磁開閉器用押しボタン	〃	1,300
接地用端子箱	地上、床～中心	500
避雷接地用端子箱	床～下端	800
接地極埋設標	地上～中心	600
給油ボックス	地上～給油口	1,000
中間端子盤（E P S電気室）	床～中心	1,500
観時計	〃	1,500上端1,900以下
子時計、スピーカ	〃	（天井高）×0.9
アツチネータ	〃	1,300
出退表示盤	〃	（天井高）×0.9
発信器（出退表示用）	〃	1,300
インターホン	〃	1,500
身体障害者用インターホン子機	〃	1,100
呼出ボタン（多機能トイレ）	〃	900
復帰ボタン（ 〃 ）	〃	1,800
廊下表示灯（ 〃 ）	〃	2,000
テレビ機器収容箱	〃	1,800
火報受信機（複合盤）	床～操作部	800～1,500
副受信機	床～中心	1,500
自動報機器収容箱	〃	800～1,500
発信機	〃	800～1,500
警報ベル	〃	（天井高）×0.9
表示灯	〃	（天井高）×0.8
運動制御器（自動閉鎖）	〃	1,500
ガス漏れ検知器（L Pガス）	〃	300
〃（都市ガス）	天井面～中心	（天井面）-200

〔備考〕（天井高）×0.9及び（天井高）×0.8は天井高が2500～3000mmの場合に適用する。

図面において、室名に（ ）を付したものは直天井の室、それ以外は二重天井の室を示す。
他工事との取合いは別表1による、機器の位置、取合い等の検討できる施工図を施工に支障をきたさない時期までに提出して、監督職員の承諾を受ける。

別表-1 他工事との取合い		●印を適用する。					
工 事 内 容		建築工事	電気設備工事	機械設備工事	塗装工事	昇降機設備工事	
仮設電力の引込み（分電盤・キュービクルまで）		●	○	○	○	○	○
〃（上記以降）		●	●	●	○	○	○
仮設電力の電気料		○	●	●	●	○	○
本受電後の電気基本料金		○	○	○	○	○	○
本受電後引渡しまでの電気使用料		●	●	●	●	●	○
仮設水道の引込み（メーターまで）		●	○	○	○	○	○
〃（上記以降）		●	●	●	○	○	○
仮設水道及び本設後引き渡しまでの使用料		●	○	○	●	●	○
床・壁・床の開口、貫通、埋込部のスリーブ・型枠（電気、機械の配管等）		○	○	●	○	○	○
すべての開口、貫通、埋込部の補強		●	○	○	○	○	○
屋上に設置する機器の基礎（電気及び機械機器）		●	○	○	○	○	○
屋内及び屋外に設置する機器の基礎（電気及び機械機器）		○	●	●	○	○	○
天井・壁（軽量鉄骨下地）に付く機器の位置・突出し		○	●	●	○	○	○
天井・壁（軽量鉄骨下地）に付く機器の開口部補強を要しない場合の切込み		○	○	○	○	○	○
天井・壁（軽量鉄骨下地）に付く機器の開口部補強を要する場合の切込み		●	○	○	○	○	○
天井・壁（軽量鉄骨下地）に付く機器の開口部補強		●	○	○	○	○	○
天井換気扇の取付		○	○	●	○	○	○
壁窓用換気扇の取付		○	○	●	○	○	○
同上取付枠		●	○	○	○	○	○
点検口の取付（床・壁・天井・PS等）		●	○	○	○	○	○
防煙ダンパー		○	○	●	○	○	○
同上 煙感知器の配管・配線		○	○	○	○	○	○
床仕上げ材の穴あけ（フローリングブロック等）		●	●	○	○	○	○
ルーフドレイン及び縦どい（斜及び側溝までの配管）		●	○	○	○	○	○
配線ビッド及び蓋		●	○	○	○	○	○
電極棒及びフロートスイッチ		○	○	○	○	○	○
自動扉、電動シャッター、電動スクリーン及び電動カーテン等2次側配線		●	●	○	○	○	○
機械設備の制御、操作盤への電源供給制御		○	○	○	○	○	○
同上の2次側配線		○	●	●	○	○	○
天井吊り形放熱器（FCU等）と操作スイッチとの配管・配線・接地工事		○	○	○	○	○	○
消火栓箱総合盤用穴あけ		○	●	●	○	○	○
設備機器のインターロックの配管・配線		○	○	○	○	○	○
電気設備のフェンス・金網		○	●	○	○	○	○
ガス漏れ警報器（単設型）		○	●	●	○	○	○
〃（兼中監視型）		○	○	○	○	○	○
ガス漏れ警報用器用コンセント		○	●	○	○	○	○
送り付け流し台		●	●	○	○	○	○
同上排水トラップ		●	○	○	○	○	○
既製流し台及び排水トラップ（ガス台・洗面化粧台等を含む）		○	○	●	○	○	○
既製吊戸棚		●	○	○	○	○	○
鏡（姿見は建築工事）		○	○	●	○	○	○
昇降機の出入口開口の型枠		●	○	○	○	○	○
〃 押釦、インジケータ－配管用スリーブ及び型枠		●	○	○	○	○	○
〃 ビッド内保守用コンセント		○	●	○	○	○	○
外壁取付ガラー、排煙口		●	○	○	○	○	○
体育館などの器具・安定器など取付下地金物		●	○	○	○	○	○
昇降機インターホンの配管・配線		○	●	○	○	○	○

工 事 名 称	各署感染防止対策改修工事（氏家消防署）	
図面名称／縮尺	電気設備特記仕様書（その3）	図 面 番 号
設 計 年 月 日	2024年10月	08
設 計 者	株式会社池澤設計	
発 注 者	塩谷広域行政組合	

項目		特記事項				
③	保温工事	構造物第2編第3章第1節によるほか下記による。 ○防凍保温 屋外露出部(給水管、消火管、冷温水管、配膳管、冷水管、温水管、ドレン管、弁類を含む)は防凍保温を行う。保温の厚さは呼び径25mm以下のものは50mm、呼び径32mm以上のものは40mm以上とする。 ●一般保温 空気調和設備工事の保温については下記による。				
		区分	施工箇所	保温の種類	備考	
管 継 手 及 び 弁 類 を 含 む)	温水管 (配膳管を含む。)		屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(□)・Ⅰ		
			機械室、書庫、倉庫	B・(□)・Ⅰ		
			天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	C2・(□)・Ⅰ		
			暗渠内(ビット内を含む)	D・(□)・Ⅰ		
	蒸気管 (低圧(0.1MPa未満)の 蒸気)		屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(□)・Ⅱ		
			機械室、書庫、倉庫	B・(□)・Ⅱ		
			天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	C2・(□)・Ⅱ		
			暗渠内(ビット内を含む)	D・(□)・Ⅱ		
	冷水・冷温水管 (配膳管を含む。)		屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(□)・Ⅲ		
			機械室、書庫、倉庫	B・(□)・Ⅲ		
			天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	C1・(□)・Ⅲ		
			暗渠内(ビット内を含む)	D・(□)・Ⅲ		
冷水管 (冷水温度2～4℃)		屋内露出(バルコニー、開放 廊下を含む)及び浴室、厨房 等の多湿箇所(厨房の天井内 は含まない。)	E3・(□)・Ⅲ			
		機械室、書庫、倉庫	B・(ハ)・Ⅳ			
		天井内、パイプシャフト内	C1・(ハ)・Ⅳ			
		屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(ハ)・Ⅴ			
ブライン管 (ブライン温度-10℃)		機械室、書庫、倉庫	B・(ハ)・Ⅴ			
		天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	C1・(ハ)・Ⅴ			
		暗渠内(ビット内を含む)	D・(ハ)・Ⅴ			
		屋外露出(バルコニー、開放 廊下を含む)及び浴室、厨房 等の多湿箇所(厨房の天井内 は含まない。)	E3・(ハ)・Ⅴ			
冷媒管 (冷媒用断熱材被覆銅管 見え掛り部)		屋内露出(一般居室、廊下)	A2・(□)・Ⅰ			
		機械室、書庫、倉庫	B・(□)・Ⅰ			
		屋外露出(バルコニー、開放 廊下を含む)及び浴室、厨房 等の多湿箇所(厨房の天井内 は含まない。)	E3・(□)・Ⅰ			
		機械室、書庫、倉庫	B・(□)・Ⅰ			
機 器	冷水タンク 冷温水タンク 温水タンク 温水タンク 熱交換器 貯蔵タンク			F1・(□)・Ⅸ		
				G1・(□)・Ⅸ		
				F1・(□)・Ⅸ		屋外 F3
				G1・(□)・Ⅸ		屋外 G3
	一般ダクト	長方形ダクト		屋内露出(一般居室、廊下)	J1・(□)・Ⅺ	
				機械室、書庫、倉庫	I・(□)・Ⅺ	
				屋内隠ぺい・ダクトシャフト内	I・(□)・Ⅺ	
				屋外露出(バルコニー、開放 廊下を含む)及び浴室、厨房 等の多湿箇所(厨房の天井内 は含まない。)	K3・(□)・Ⅺ	
	スパイラルダクト		屋内露出(一般居室、廊下)	O1・(□)・Ⅺ		
			機械室、書庫、倉庫	N・(□)・Ⅺ		
			屋内隠ぺい・ダクトシャフト内	N・(□)・Ⅺ		
			屋外露出(バルコニー、開放 廊下を含む)及び浴室、厨房 等の多湿箇所(厨房の天井内 は含まない。)	P3・(□)・Ⅺ		
消音内貼	サブライチャンパー 消音チャンパー 消音エムホ			M・(□)・Ⅸ		
				L・(□)・Ⅸ		
排煙ダクト	長方形 内形 長方形 内形		屋内隠ぺい	I・(イ)・Ⅺ		
			屋内隠ぺい	N・(イ)・Ⅺ		
煙道	長方形 内形			H1・(イ)・Ⅸ		
				H1・(イ)・Ⅸ		
給排水衛生設備工事の保温については下記による。						
		区分	施工箇所	保温の種類	備考	
管 継 手 及 び 弁 類 を 含 む)	給水管(〇消火管)		屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(□)・Ⅴ		
			機械室、書庫、倉庫	b・(□)・Ⅴ		
			天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	c2・(□)・Ⅴ		
			暗渠内(ビット内を含む)	d・(ハ)・Ⅴ		
	排水及び通気管		屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(□)・Ⅴ		
			機械室、書庫、倉庫	b・(□)・Ⅴ		
			天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	c2・(□)・Ⅴ		
			浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)	e3・(ハ)・Ⅴ		
	給湯管 (配膳管を含む。)		屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(□)・Ⅰ		
			機械室、書庫、倉庫	b・(□)・Ⅰ		
			天井内、パイプシャフト内 及び空隙壁中	c2・(□)・Ⅰ		
			暗渠内(ビット内を含む)	d・(□)・Ⅰ		
機器	銅板製のタンク 貯湯タンク		屋外露出(バルコニー、開放 廊下を含む)	e3・(□)・Ⅰ		
			屋内露出(バルコニー、開放 廊下を含む)及び浴室、厨房 等の多湿箇所(厨房の天井内 は含まない。)	f1・(□)・Ⅴ		
			貯湯タンク	g1・(□)・Ⅸ		
			排気機	h・(イ)・Ⅸ		
公共住宅工事における給排水衛生設備工事の保温については下記による。						
		区分	施工箇所	保温の種類	備考	
管 継 手 及 び 弁 類 を 含 む)	給水管		屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(□)・Ⅴ		
			機械室、書庫、倉庫	b・(□)・Ⅴ		
			メーター室内			
			階下のあるトレンチ内	c2・(□)・Ⅴ		
	排水及び通気管		天井内、木造壁内、空隙壁中			
			台所流し台裏及び浴室ユニット内			
			住戸内のパイプシャフト内			
			住戸外のパイプシャフト内	d・(ハ)・Ⅴ		
	機器	銅板製のタンク 貯湯タンク		暗渠内(ビット内を含む)	e3・(ハ)・Ⅴ	
				屋外露出(バルコニー、開放 廊下を含む)	e3・(ハ)・Ⅴ	
				屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(□)・Ⅴ	
				機械室、書庫、倉庫	b・(□)・Ⅴ	
機器	排水及び通気管		階下のあるトレンチ内			
			天井内、木造壁内、空隙壁中			
			住戸内のパイプシャフト内			
			住戸外のパイプシャフト内	c2・(□)・Ⅴ		

公共住宅工事における給排水衛生設備工事の保温(続き)																																	
		区分	施工箇所	保温の種別	備考																												
管 継手 及び 弁類 を含む		給湯管 (断熱管を含む。)	屋内露出(一般居室、廊下)	a2・(口)・I																													
			機械室、書庫、倉庫 メーター室内	b・(口)・I																													
			階下のあるトレンチ内																														
			天井内、木造壁内、空隙壁中 スラブ、床板間転がし配管 台所流し台裏及び浴室ユニット内 浴室ユニット下部の配管及び ネダフォーム下部	c2・(口)・I																													
			住戸内のパイプシャフト内 住戸外のパイプシャフト内	d・(口)・I																													
機 器		銅板製のタンク	屋外露出 (バルコニー、開放廊下を含む)	e3・(口)・I	屋外 f3																												
		貯湯タンク		g1・(口)・Ⅸ	屋外 g3																												
		排気筒	隠ぺい箇所	h・(イ)・Ⅸ																													
保温の種別 B 及び b の外装材 ○断紙 + アルミガラスクロス ●アルミガラス化粧断紙																																	
9	塗装工事	下記の金属電気配管は塗装を行う。 ○屋外露出部 ○屋内露出部 下記の保温を行わないダクトは、塗装を行わない。 ○ ○																															
10	仮設工事	(1) 本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用は、すべて受注者の負担とする。 (2) 足場及び作業構台の種類 ○本工事で設置する。 ○改修工事標準仕様書第1編2.2.1によるほか下記による。 ○内部足場の種別 (○ 種 ○ 種) ○外部足場の種別 (○ 種 ○ 種)																															
11	地業工事	下記の基礎部には捨コンクリート地業を行う。 ○受水槽 ○浄化槽 ○																															
12	コンクリート工事	コンクリートはレディーミクストコンクリートとし、施工に先立ち調査表を監督職員に提出する。																															
13	鋼材工事	屋外部分の材料 ●溶融亜鉛めっき(●2種35) ○ステンレス鋼製(SUS304)																															
○	設計温湿度	<table><tr><th rowspan="2">外気</th><th>温度(DB)</th><th>夏季</th><th>冬季</th></tr><tr><th>湿度(RH)</th><th>℃</th><th>℃</th></tr><tr><td rowspan="2">系統</td><th>温度(DB)</th><th>%</th><th>%</th></tr><tr><th>湿度(RH)</th><th>℃</th><th>%</th></tr><tr><td rowspan="2">系統</td><th>温度(DB)</th><th>%</th><th>℃</th></tr><tr><th>湿度(RH)</th><th>%</th><th>%</th></tr><tr><td rowspan="2">系統</td><th>温度(DB)</th><th>℃</th><th>℃</th></tr><tr><th>湿度(RH)</th><th>%</th><th>%</th></tr></table>				外気	温度(DB)	夏季	冬季	湿度(RH)	℃	℃	系統	温度(DB)	%	%	湿度(RH)	℃	%	系統	温度(DB)	%	℃	湿度(RH)	%	%	系統	温度(DB)	℃	℃	湿度(RH)	%	%
外気	温度(DB)	夏季	冬季																														
	湿度(RH)	℃	℃																														
系統	温度(DB)	%	%																														
	湿度(RH)	℃	%																														
系統	温度(DB)	%	℃																														
	湿度(RH)	%	%																														
系統	温度(DB)	℃	℃																														
	湿度(RH)	%	%																														
2	銅板製煙道	付属品(取付位置は図示) ○ばい煙濃度計の取付座 ○ばいじん測定定口 ○伸縮継手 ○掃除口																															
3	ダクト	○低圧ダクト ○コーナーボルト工法(●共振フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法) ○アングルフランジ工法 ○スパイラルダクト ○高圧1ダクト(適用範囲は図示) ○ステンレスダクト及び塩化ビニルダクトの仕様及び適用範囲は図示による。																															
4	風量測定口	取付け位置は図示																															
5	チャンパー	(1) 消音内貼を施すチャンパーの表示寸法は外寸とする。 (2) 空気調和機に用いるサブライチャンパー、レクタンチャンパー及びダクトの分岐・合流に用いる消音内貼付を施したチャンパーには点検口を設ける。(寸法は図示) (3) ガラリに直接取付けるチャンパー類は雨水等の滞留のないよう施工する。																															
6	配管材料	冷温水管 ○ 冷却水管 ○ 油管 ○ 蒸気管 給気管 ○ 還管 ○ 高温水管 ○ 冷煤管 冷煤用断熱材被覆銅管 ○ 膨脹管、空気抜き管、ドレン管(蒸気管・ボイラ等)及び 膨脹タンクよりボイラ等への補給水管 ○ 空気調和機及びファンコイルユニットの排水管・ドレン管 ○																															
7	弁類	JIS又はJV ○5K ○10K(図示部分) 65A以上の冷温水・冷却水用弁装置の仕切弁はバタフライ弁とする。 ○鋼管用伸縮管継手の種類は図示による。 ○ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。																															
8	圧力計、連成計及び水高計	取付け位置は図示																															
9	温度計	取付け位置は図示																															
10	油面制御装置	油面制御壁には下記の端子を設ける。 ○給油ポンプ制御 ○減油警報 ○遠隔警報 ○電磁弁制御 ○返油ポンプ制御 ○減油警報 ○ なお、フロートスイッチ部と制御壁間の配管配線は製造者の標準仕様とする。																															
11	保温	○空気調和機ダクトの保温(施工範囲は図示) ●外気(OA) ●給気(SA) ○還気(RA) ○() ○膨脹タンクよりボイラ等への補給水管の保温は、一般共通事項 21 保温工事の温水管の項による。 ○建物内の空気抜き管の保温は、一般共通事項 21 保温工事の温水管の項による。 ○空気調和機及びファンコイルユニットの排水管の保温は、一般共通事項 21 保温工事の排水管の項による。																															
●	換気設備	<table><tr><td>①</td><td>ダクト</td></tr><tr><td>2</td><td>風量測定口</td></tr><tr><td>3</td><td>排気ダクトのシール</td></tr><tr><td>4</td><td>チャンパー</td></tr><tr><td>5</td><td>保温</td></tr><tr><td>6</td><td>公共住宅工事の機材の品質等</td></tr></table>				①	ダクト	2	風量測定口	3	排気ダクトのシール	4	チャンパー	5	保温	6	公共住宅工事の機材の品質等																
①	ダクト																																
2	風量測定口																																
3	排気ダクトのシール																																
4	チャンパー																																
5	保温																																
6	公共住宅工事の機材の品質等																																
2	風量測定口	取付け位置は図示																															
3	排気ダクトのシール	○浴室(シャワー室、脱衣室を含む)系統 ○厨房系統																															
4	チャンパー	空気調和設備の当該項目による。																															
5	保温	○全熱交換器ダクトの保温(施工範囲は図示) ●外気(OA) ○給気(SA) ○還気(RA) ●排気(EA) ○() ○隠ぺい部ダクトの保温仕様h・(イ)・Ⅸの適用(施工範囲は図示) ○厨房 ○湯沸室 ○()																															
6	公共住宅工事の機材の品質等	機材の品質及び性能の適用は、次による。 換気扇類及び換気口等(換気ユニット) ●機材の品質・性能基準 ○()																															

<div>排煙設備</div> <div>1 ダクト</div> <div>2 排煙口</div> <div>3 排煙風量測定</div>	<div>●亜鉛鉄板製 ○銅板製</div> <div>型式は図示による。 手動開放装置 ○ワイヤー式 ○電気式 遠隔開放操作 ○要 ○不要</div> <div>建築設備定期検査業務指導書（日本建築設備安全センター）の排煙風量の検査方法に準ずる。</div>
<div>○自動制御設備</div> <div>1 構成その他</div> <div>2 電気計装工事の配線</div>	<div>図示による。</div> <div>屋外・屋内露出の電線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。 天井内隠ぺいの配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。</div>
<div>○衛生器具設備</div> <div>1 和風便器</div> <div>2 洗面器及び手洗器</div> <div>3 衛生器具付属水栓</div> <div>4 衛生器具ユニット</div> <div>5 標記板</div> <div>6 公共住宅工事の 機材の品質等</div>	<div>○耐火カバーを設置する。（下部がピット及び土間部を除く。）</div> <div>水栓は止水栓付属とする。</div> <div>○水抜栓を使用する場合、水栓は固定こま式とする。</div> <div>ユニットの配管材料は、別図衛生器具ユニットの仕様表とする。</div> <div>取付け位置 ○大便器 ○小便器 ○ 材質 ○陶器製 ○</div> <div>機材の品質及び性能の適用は、次による。 便器 ●機材の品質・性能基準 ○() 洗面化粧ユニット ●機材の品質・性能基準 ○() 洗濯機用防水パン ●機材の品質・性能基準 ○() 浴槽 ●機材の品質・性能基準 ○()</div>
<div>●給水設備</div> <div>① 配管材料</div> <div>2 水栓</div> <div>3 量水器</div> <div>4 量水器柵</div> <div>5 弁類</div> <div>6 管の埋設深さ</div> <div>7 水栓柱</div> <div>8 引込納付金等</div> <div>9 公共住宅工事の 機材の品質等</div>	<div>給水引込管（直結部分） 水道事業者の指定による ○ 地中埋設部 ○水道用ポリエチレン二層管 ○水道配水用ポリエチレン管 ○塩ビライニング鋼管（SGP-VD） 一般部 ○塩ビライニング鋼管（SGP-VA） ●塩ビライニング鋼管（SGP-VB） ○</div> <div>○台所流し用の水栓は泡沫式とする。 ○水抜栓を使用する場合、水栓は固定こま式とする。 ○凍結防止機能付水栓（サーモエレメント式）を設置する。（取付け位置は図示）</div> <div>○親メーター （○買与品 ○） ○子メーター （○買い取り ○）</div> <div>○水道事業者指定品（○買与品 ○買い取り） ○標準図MC形</div> <div>JIS又はJV ○水道直結部分（○10K ○） ○その他の部分（○5K ○） ○ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする</div> <div>管の上端より原則として、一般敷地は（ 30cm ）構内道路は（ 60cm ）以上とする。 ただし、凍結深度以上とする。 埋戻しは管の上端より100mmまでは山砂を使用する。</div> <div>○合成樹脂製 ○アルミニウム合金製 ○</div> <div>○要 （○本工事 ○別途工事） ○不要</div> <div>機材の品質及び性能の適用は、次による。 給水ポンプシステム ●機材の品質・性能基準 ○() さや管ヘッダー配管システム ●機材の品質・性能基準 ○() 水栓 ●機材の品質・性能基準 ○()</div>
<div>●排水設備</div> <div>1 配管材料</div> <div>2 洗面器等の排水管</div> <div>3 滴水試験継手</div> <div>4 放流納付金等</div>	<div>屋内 汚水管 ○排水用塩ビライニング鋼管 ○耐火二層管 ○ビニル管（VP） ○ 雑排水管 ○排水用塩ビライニング鋼管 ○耐火二層管 ●ビニル管（VP） ○ 通気管 ○鋼管（白管） ○耐火二層管 ○ビニル管（VP） ○ 屋外 第一斜まで ○ビニル管（VP） ○ビニル管（VU） 斜間 ○ビニル管（VP） ○ビニル管（VU） ○ ビニル管（VP）はカラー管とする。ただし、露出配管以外の部分は、JISに規定の標準色とすることができる。</div> <div>洗面器に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップとする。 大便器、小便器、洗面器及び掃除流しとの接続管はビニル管（VP）とする。 ○台所流し等の床土露出部分の配管はビニル管（VP）でもよい。</div> <div>取付け位置は図示</div> <div>○要 （○本工事 ○別途工事） ○不要</div>
<div>●給湯配管</div> <div>1 配管材料</div> <div>2 弁類</div> <div>3 公共住宅工事の 機材の品質等</div>	<div>●給湯用塩ビライニング鋼管 ○ステンレス管 ○</div> <div>JIS又はJV ○5K ○10K（図示部分） ○ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする</div> <div>機材の品質及び性能の適用は、次による。 給湯器ユニット ●機材の品質・性能基準 ○() 風呂がま ●機材の品質・性能基準 ○()</div>
<div>○消火設備</div> <div>1 配管材料</div>	<div>屋内消火栓 一般 ○鋼管（白管） ○ 地中 ○外面被覆鋼管（SGP-VS） ○ 連絡送水管 一般 ○ 地中 ○</div>
<div>○厨房設備</div> <div>1 システム</div> <div>2 厨房用熱源</div> <div>3 機器の機能等</div>	<div>○ドライシステム ○</div> <div>図示による。</div> <div>図示による。</div>

1配管材料

○都市ガス
○液化石油ガス

ガス事業者の供給規定による。
一般○鋼管(白管)
地中○合成樹脂被覆鋼管

○

2充てん容器その他

○LPガス容器(貸与品) (●50kg ○20kg ○10kg)×()本
○バルク貯槽 貯蔵量()kg

3集合装置

標準図(液化石油ガス容器廻り配管要領)による()本立て。

4転倒防止等

標準図(液化石油ガス容器転倒防止施工要領)の ○(a) ○(b) による。

5メーター

○親メーター (○貸与品 ○)
○子メーター (○買い取り ○)

6ガス漏れ警報器

○本工事(設置場所は図示) ○別途工事

7漏洩検知装置

○要 ○不要

8電気防食

○要 ○不要

9引込負担金等

○要 (○本工事 ○別途工事) ○不要

○排水処理設備

1設備方式

○排水再利用 ○厨房除害 ○浄化槽

2仕様等

図示による。

○雨水利用設備

1設備方式

図示による。

2配管材料

○

3弁類

JIS又はJV ○5K ○10K(図示部分)

○改修・撤去工事

1撤去内容

図示による。

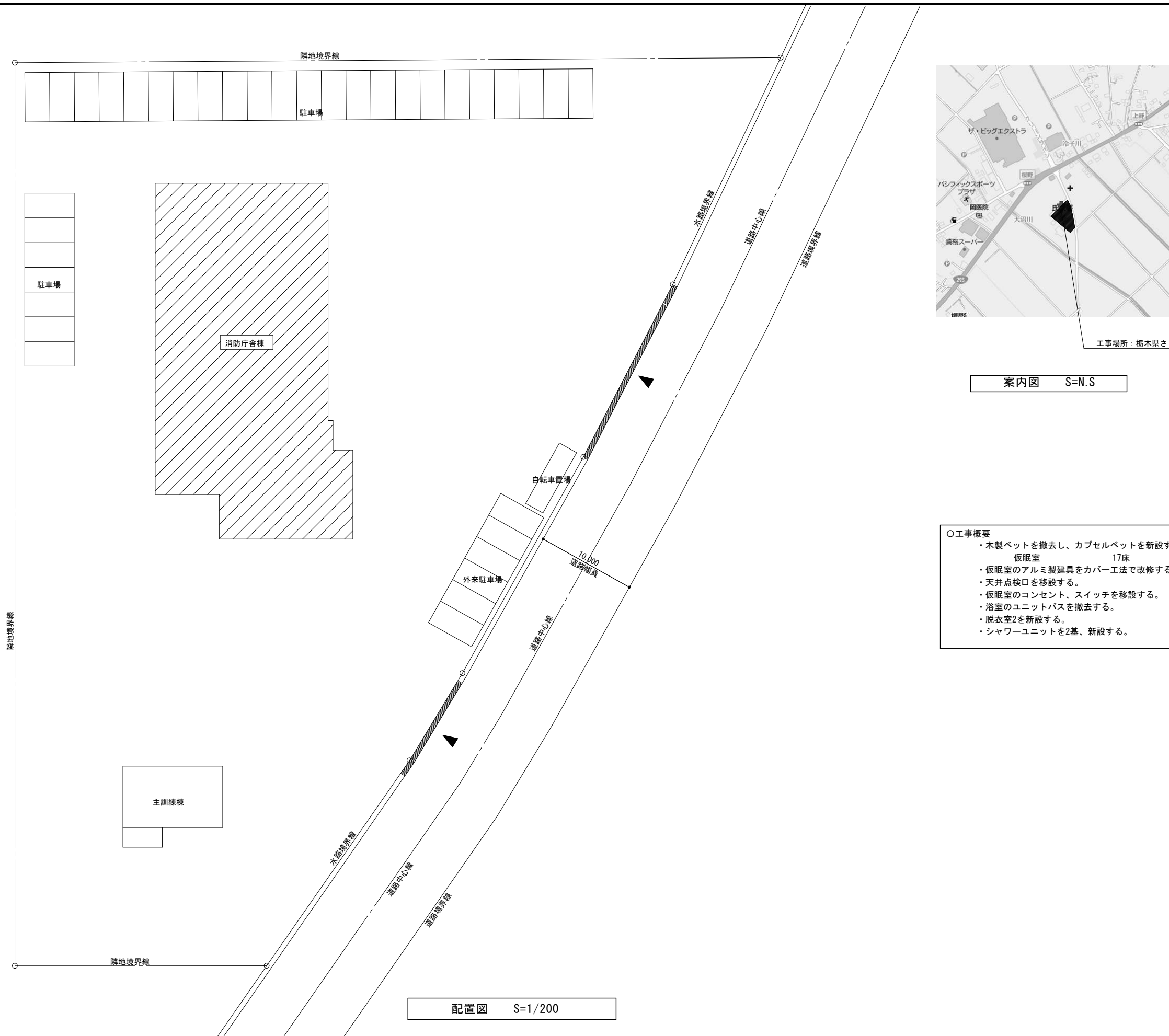
2化学物質の濃度測定

施工完了時に室内空気中の濃度測定を行い、測定結果をまとめて報告する。
測定する化学物質の種類 ●ホルムアルデヒド ●トルエン ●キシレン
●エチルベンゼン ●スチレン ○パラジクロロベンゼン
測定方法 パッシブ型採取機器により行う
測定対象室 図示による
測定箇所数 図示による
着工前の測定 ○行う ○行わない

別表－1 他工事との取り合い ●印を適用する。

工 事 内 容	建築工事	電気設備工事	機械設備工事	塗装工事	昇降機設備工事
仮設電力の引込み(分電盤・キュービクルまで)	●	○	○	○	○
〃 (上記以降)	●	●	○	○	○
仮設電力の電気料	●	●	●	●	○
本受電後の電気基本料金	○	●	○	○	○
本受電後引渡しまでの電気使用料	●	●	●	●	○
仮設水道の引込み(メーターまで)	●	○	○	○	○
〃 (上記以降)	●	●	○	○	○
仮設水道及び本設後引き渡しまでの使用料	○	●	●	●	○
梁・壁・床の開口、貫通、埋込部のスリーブ・型枠(電気、機械の配管等)	○	●	○	○	○
すべての開口、貫通、埋込部の補強	○	○	○	○	○
屋上に設置する機器の基礎(電気及び機械機器)	●	○	○	○	○
屋内及び屋外に設置する機器の基礎(電気及び機械機器)	○	●	●	○	○
天井・壁(軽量鉄骨下地)に付く機器の位置・露出し	○	●	○	○	○
天井・壁(軽量鉄骨下地)に付く機器の開口部補強を要しない場合の切込み	○	●	○	○	○
天井・壁(軽量鉄骨下地)に付く機器の開口部補強を要する場合の切込み	●	○	○	○	○
天井・壁(軽量鉄骨下地)に付く機器の開口部補強	○	○	○	○	○
天井換気扇の取付	○	○	●	○	○
壁窓用換気扇の取付	○	○	○	○	○
同上取付枠	●	○	○	○	○
点検口の取付(床・壁・天井・PS等)	●	○	○	○	○
防煙ダンパー	○	○	●	○	○
同上 煙感知器の配管・配線	○	○	○	○	○
床仕上げ材の穴あけ(フローリングブロック等)	●	●	○	○	○
ルーフドレイン及び縦どい(鋼及び側溝までの配管)	●	○	○	○	○
配線ビッド及び蓋	●	○	○	○	○
電機枠及びフロートスイッチ	○	○	○	○	○
自動扉・電動シャッター・電動スクリーン及び電動カーテン等二次側配線	●	●	○	○	○
機械設備の制御・操作壁への電源供給制御	○	○	○	○	○
同上の二次側配線	○	●	●	○	○
天井吊り形放熱器(FGU等)と操作スイッチとの配管・配線・接地工事	○	○	○	○	○
消火栓箱総合警用穴あけ	○	●	○	○	○
設備機器のインターロックの配管・配線	○	○	○	○	○
電気設備のフェンス・金網	○	○	○	○	○
ガス漏れ警報器(単設型)	○	●	●	○	○
〃 (集中監視型)	○	○	○	○	○
ガス漏れ警報器用器用コンセント	○	○	○	○	○
造り付け流し台	●	○	○	○	○
同排水トラップ	●	○	○	○	○
既設流し台及び排水トラップ(ガス台・洗面化粧台等を含む)	○	○	●	○	○
既設吊戸棚	●	○	○	○	○
鏡(装見は建築工事)	○	○	●	○	○
昇降機の出入口開口の型枠	●	○	○	○	○
〃 押釦、インジケータ配管用スリーブ及び型枠	○	○	○	○	○
〃 ビット内保守用コンセント	○	●	○	○	○
外壁取付ガリリ、排煙口	●	○	○	○	○
体育館などの器具・安定器など取付下地金物	●	○	○	○	○
昇降機インターホンの配管・配線	○	●	○	○	○


工 事 名 称	各署感染防止対策改修工事（氏家消防署）	
図面名称／縮尺	機械設備特記仕様書(その2)	図 面 番 号
設 計 年 月 日	2024年10月	
設 計 者	株式会社池澤設計	10
発 注 者	塩谷広域行政組合	



工事場所：栃木県さくら市櫻野908

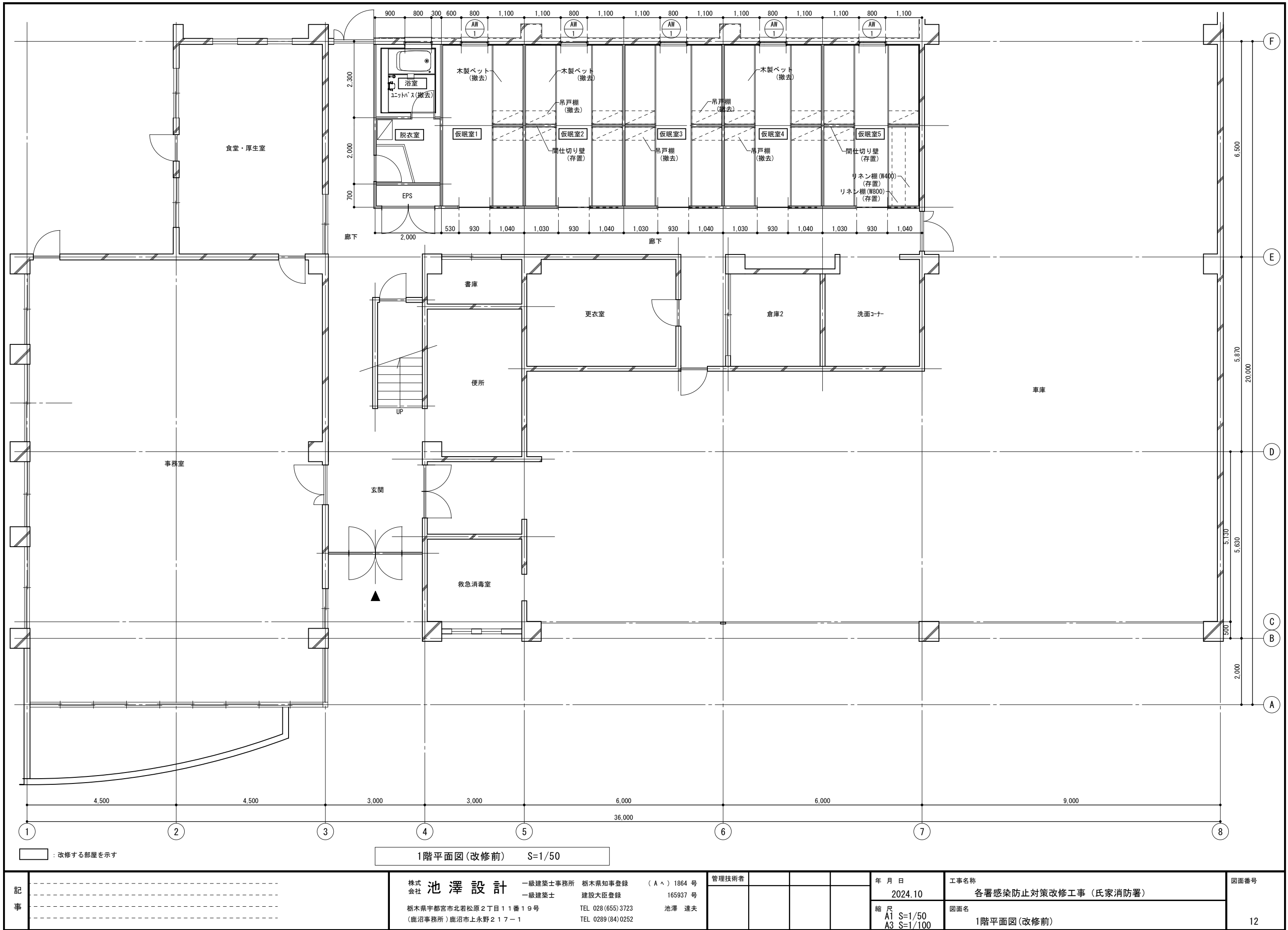
案内図 S=N.S

- 工事概要
- ・木製ベットを撤去し、カプセルベットを新設する。
仮眠室 17床
 - ・仮眠室のアルミ製建具をカバー工法で改修する。
 - ・天井点検口を移設する。
 - ・仮眠室のコンセント、スイッチを移設する。
 - ・浴室のユニットバスを撤去する。
 - ・脱衣室2を新設する。
 - ・シャワーユニットを2基、新設する。

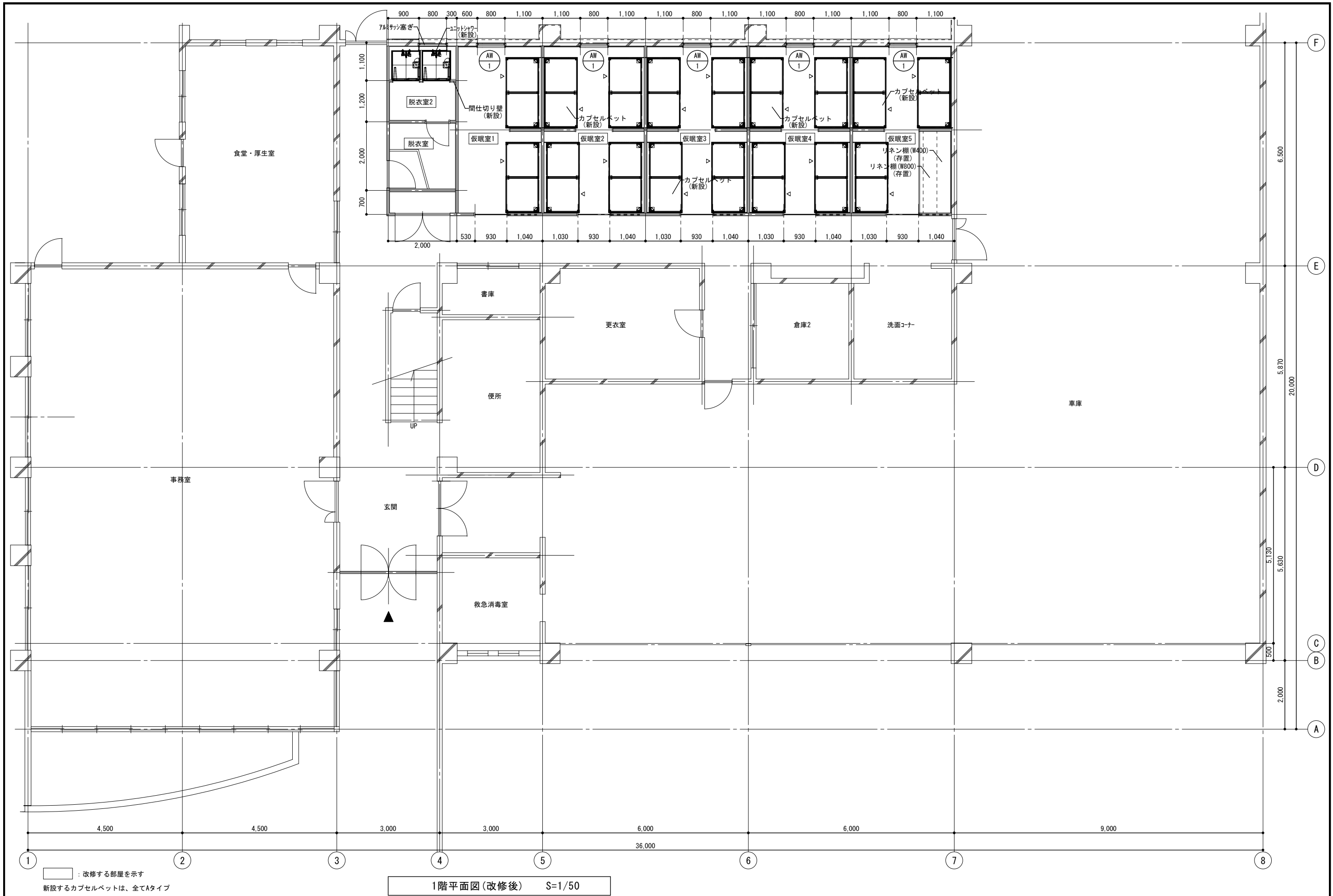
 : 工事対象建物を示す

配置図 S=1/200

記事					株式会社 池澤設計	一級建築士事務所 一級建築士	栃木県知事登録 建設大臣登録	(A^) 1864 号 165937 号	管理技術者				年 月 日 2024.10	工事名称 各署感染防止対策改修工事（氏家消防署）	図面番号 11					
																縮 尺 A1 S=1/200 A3 S=1/400	図面名 案内図・配置図			
					栃木県宇都宮市北若松原 2 丁目 1 1 番 1 9 号 (鹿沼事務所) 鹿沼市上永野 2 1 7 - 1								TEL 028 (655) 3723 TEL 0289 (84) 0252							

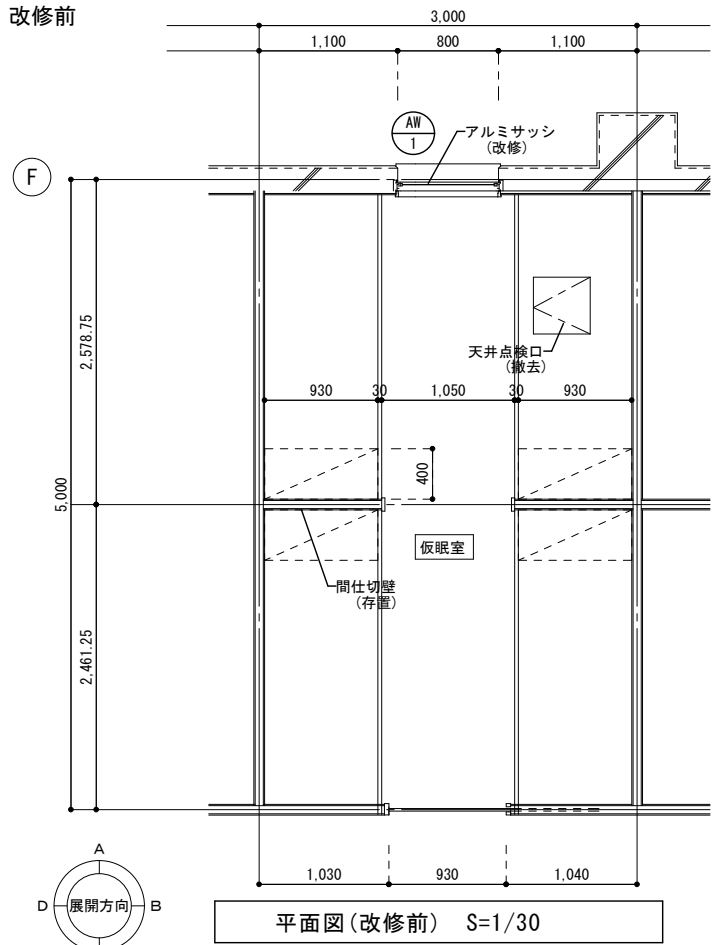


記事				株式会社 池澤設計 一級建築士事務所 栃木県宇都宮市北若松原 2 丁目 1 1 番 1 9 号 (鹿沼事務所) 鹿沼市上永野 2 1 7 - 1	一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A ^) 1864 号 一級建築士 建設大臣登録 165937 号 TEL 028 (655) 3723 池澤 達夫 TEL 0289 (84) 0252	管理技術者				年 月 日 2024.10	工事名称 各署感染防止対策改修工事 (氏家消防署)	図面番号 12
										縮 尺 A1 S=1/50 A3 S=1/100	図面名 1階平面図(改修前)	



記事	<div>株式会社 池澤設計</div> <div>栃木県宇都宮市北若松原2丁目11番19号 (鹿沼事務所) 鹿沼市上永野217-1</div>		<div>一級建築士事務所 栃木県知事登録 (Aへ) 1864号 一級建築士 建設大臣登録 165937号</div> <div>TEL 028(655)3723 池澤 達夫 TEL 0289(84)0252</div>		管理技術者				年 月 日	工事名称	図面番号
									2024.10	各署感染防止対策改修工事 (氏家消防署)	
									縮 尺 A1 S=1/50 A3 S=1/100	図面名 1階平面図(改修後)	

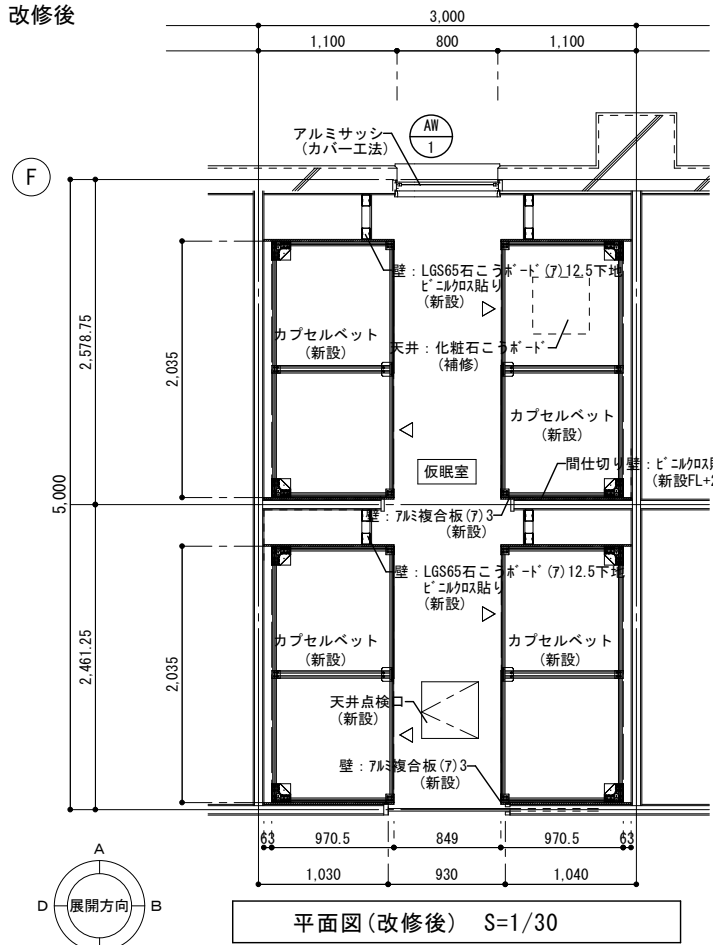
改修前



床	モルタル金ゴテ下地 (存置) 長尺塩ビシート (7) 2.5 (存置)
幅木	ビニル巾木 (H=60) (撤去)
壁	PB (7) 12.5下地 (存置) ビニルクロス貼り (撤去)
天井	軽量鉄骨下地 化粧PB (7) 9.5 (存置)
廻縁	塩ビ製廻縁 (存置)

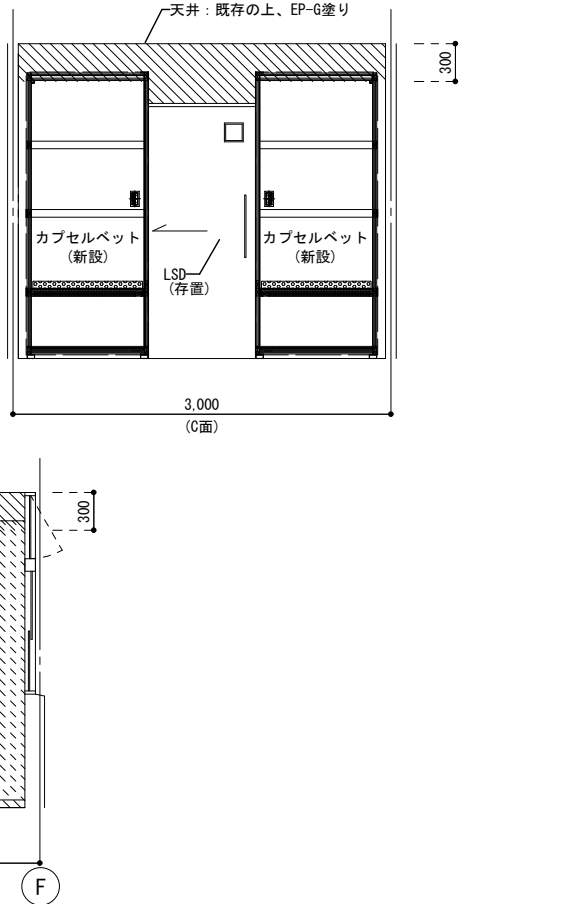
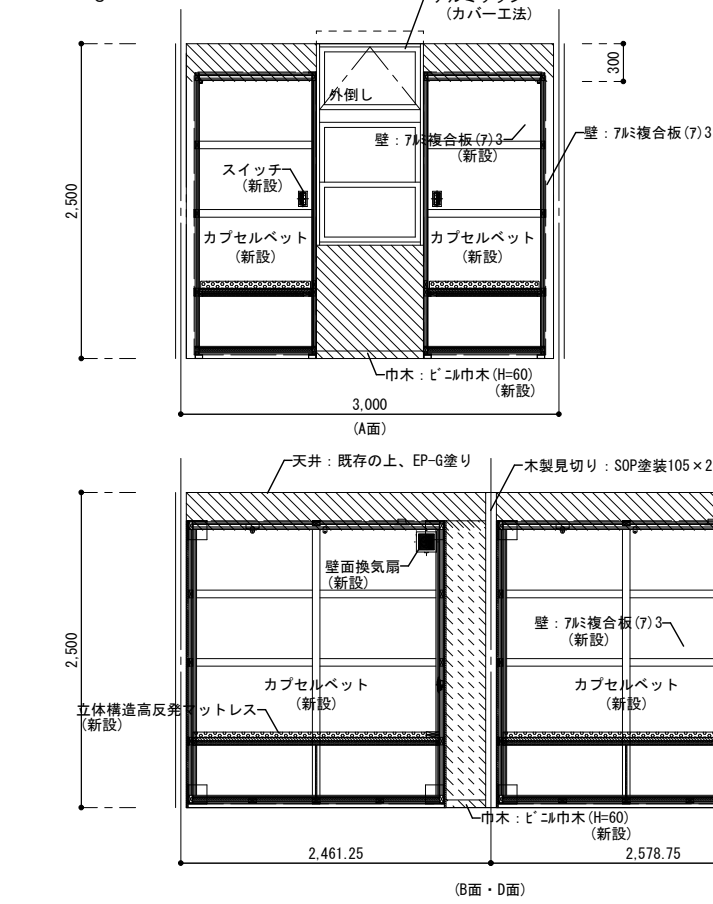
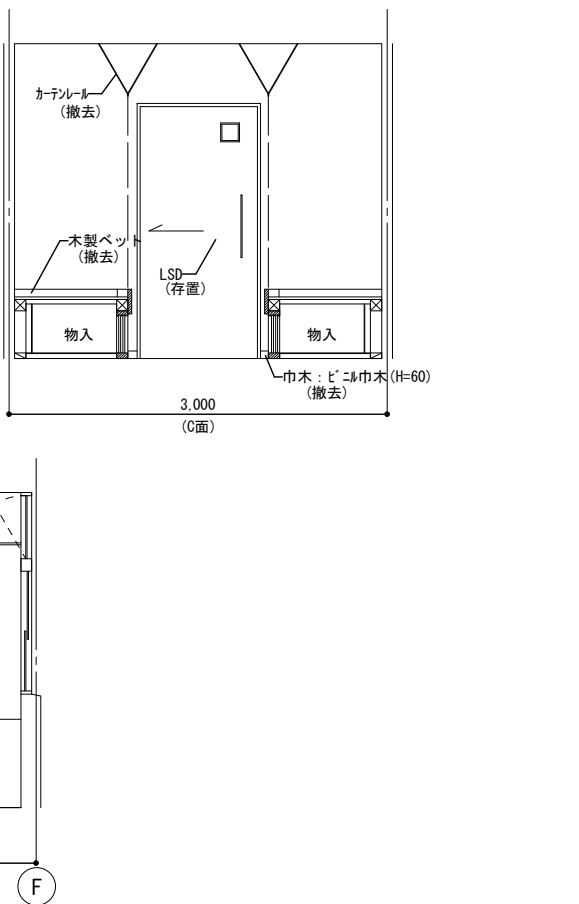
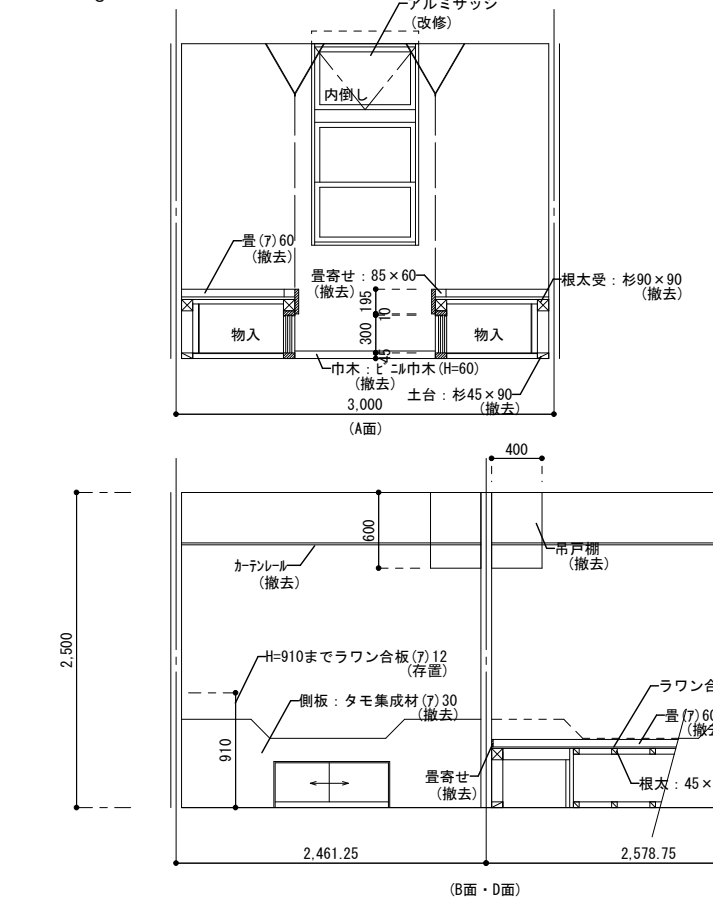
建具表 (S=1/50)	
記号・箇所	AW 1 5
姿 図	
形式・見込	内倒し窓+上げ下げ窓 70
材 質	アルミ (カラー)
硝 子	4mm型ガラス
金 物	附属金物一式、3方アルミ膳板 (75)、水切り
改修内容	撤去
備 考	網戸 (SUS製)、7ミリアラインドボックス (150×80)

改修後

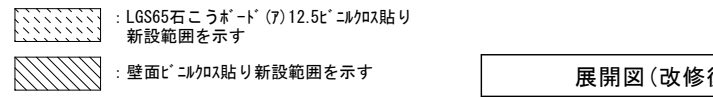


床	モルタル金ゴテ下地 (存置) 長尺塩ビシート (7) 2.5 (存置)
幅木	ビニル巾木 (H=60) (新設)
壁	PB (7) 12.5下地 (存置) ビニルクロス貼り (新設)
天井	軽量鉄骨下地 化粧PB (7) 9.5 (一部補修) 既存の上、EP-G塗り
廻縁	塩ビ製廻縁 (存置)

建具表 (S=1/50)	
記号・箇所	AW 1 5
姿 図	
形式・見込	外倒し窓+上げ下げ窓 70
材 質	アルミ (カラー)
硝 子	4mm型ガラス
金 物	附属金物一式、3方アルミ膳板 (75)、水切り
改修内容	カバー工法 (排煙窓部分：外倒し)
備 考	ロール式網戸 (SUS製)、7ミリアラインドボックス (150×80)



展開図 (改修前) S=1/30

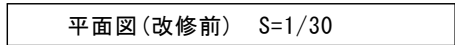



展開図 (改修後) S=1/30

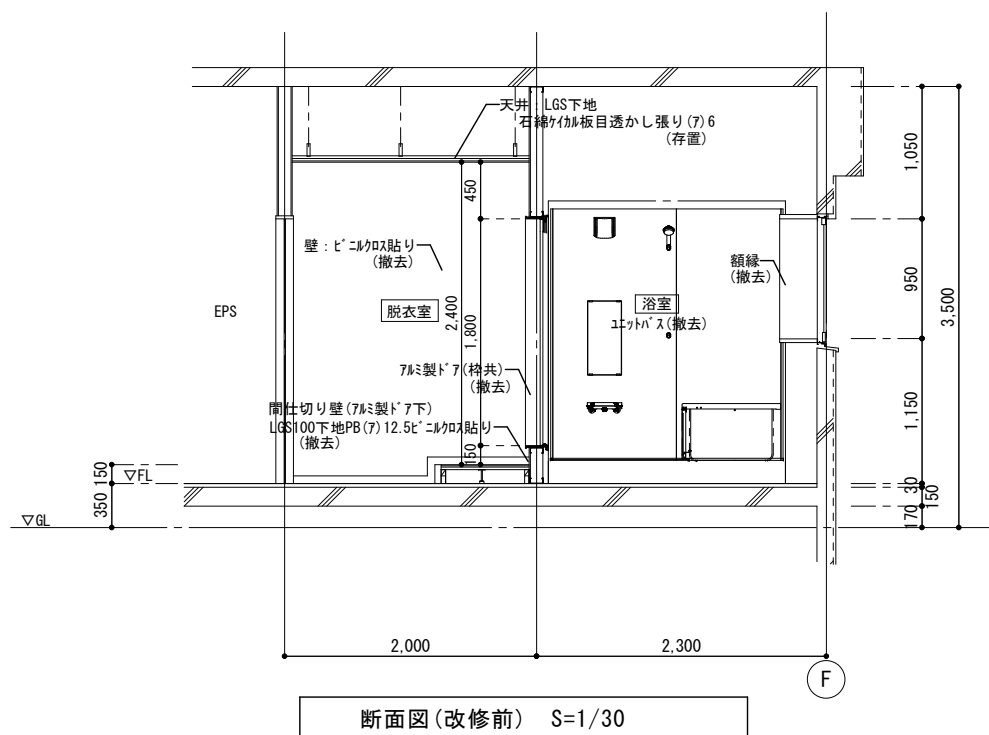
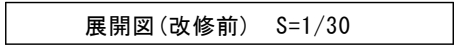


※: カプセルベットメーカー施工による。

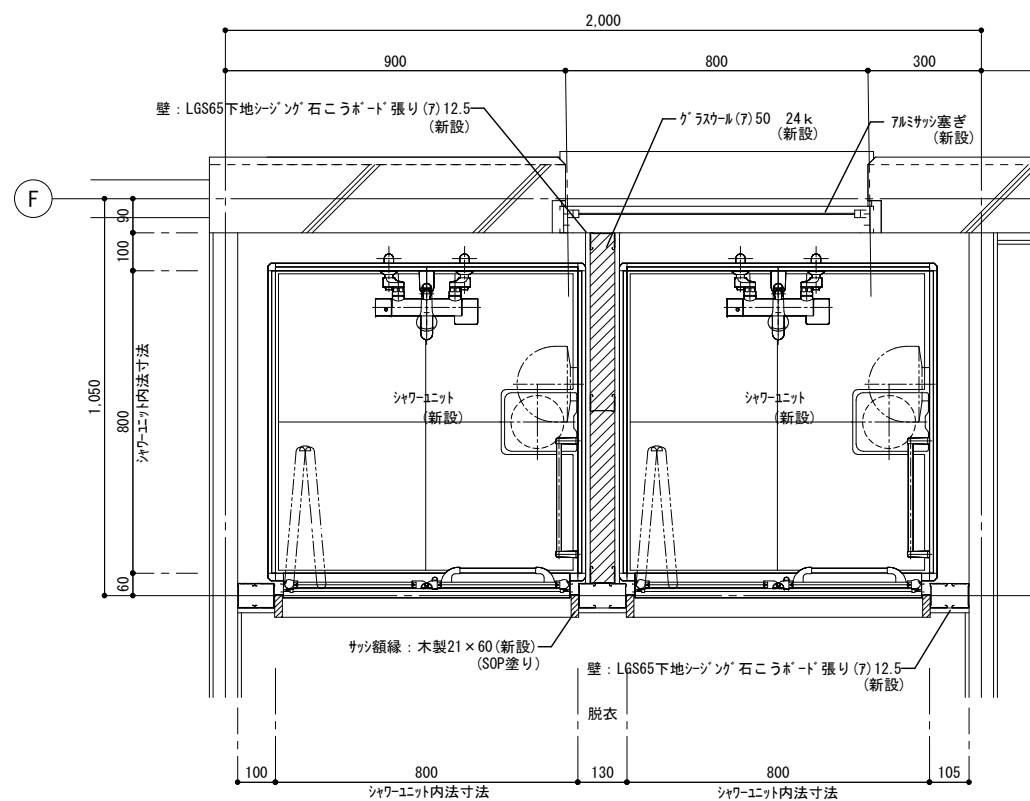
記事	-----	株式会社 池澤設計 一級建築士事務所 栃木県知事登録 (Aハ)1864号 一級建築士 建設大臣登録 165937号 栃木県宇都宮市北若松原2丁目11番19号 TEL 028(655)3723 池澤 達夫 (鹿沼事務所) 鹿沼市上永野217-1 TEL 0289(84)0252	管理技術者				年 月 日	工事名称	図面番号
	-----						2024.10	各署感染防止対策改修工事(氏家消防署)	
	-----						縮尺 A1 S=1/10 A3 S=1/20	図面名 カプセルベット廻り詳細図(改修前・改修後)	15



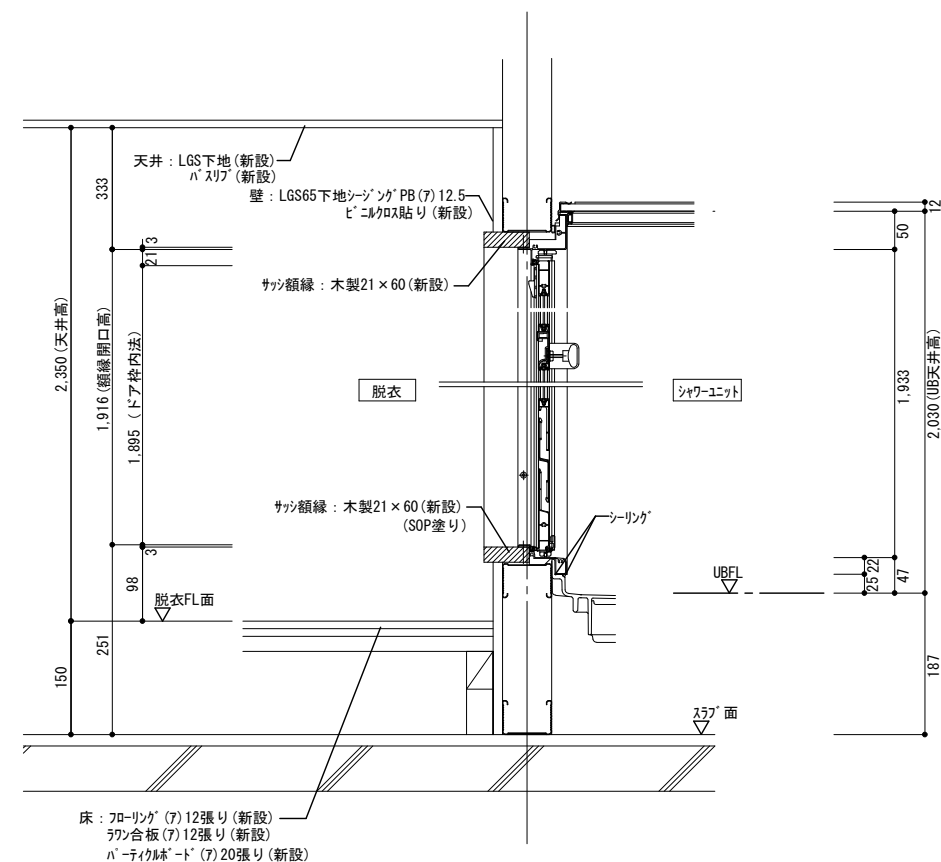
 : シーズン・石こうボード、ビニルクロス貼り
撤去範囲を示す



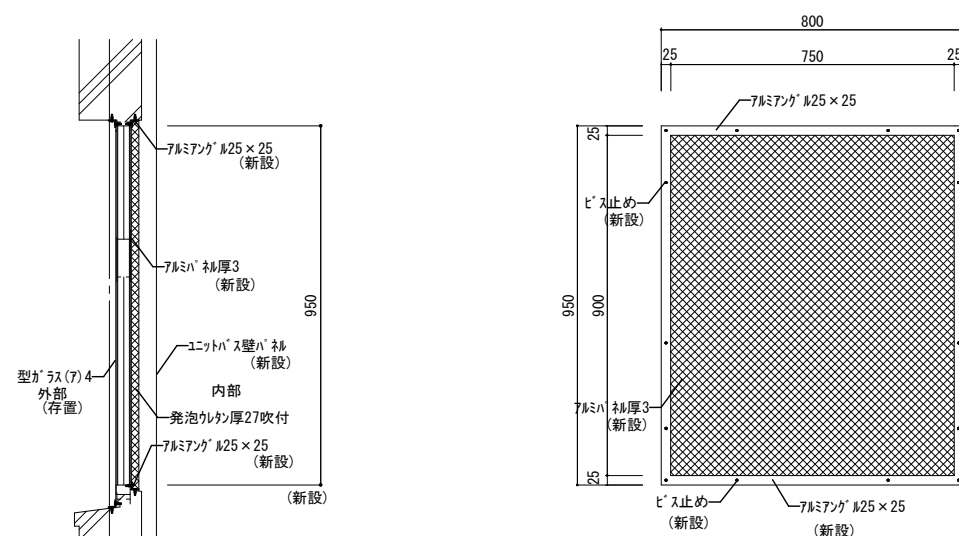
シャワーユニット廻り平面詳細図 S=1/10



シャワーユニット廻り断面詳細図 S=1/5



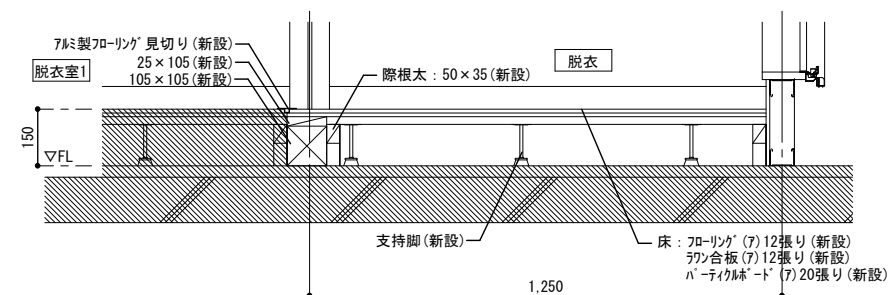
浴室窓塞ぎ(アルミサッシ塞ぎ) S=1/10





断面図(改修後) S=1/10

正面図(改修後) S=1/10

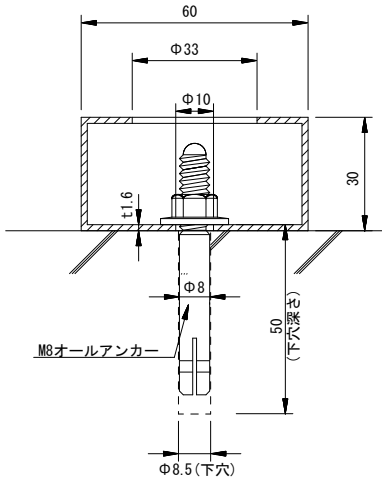
脱衣床断面図 S=1/10



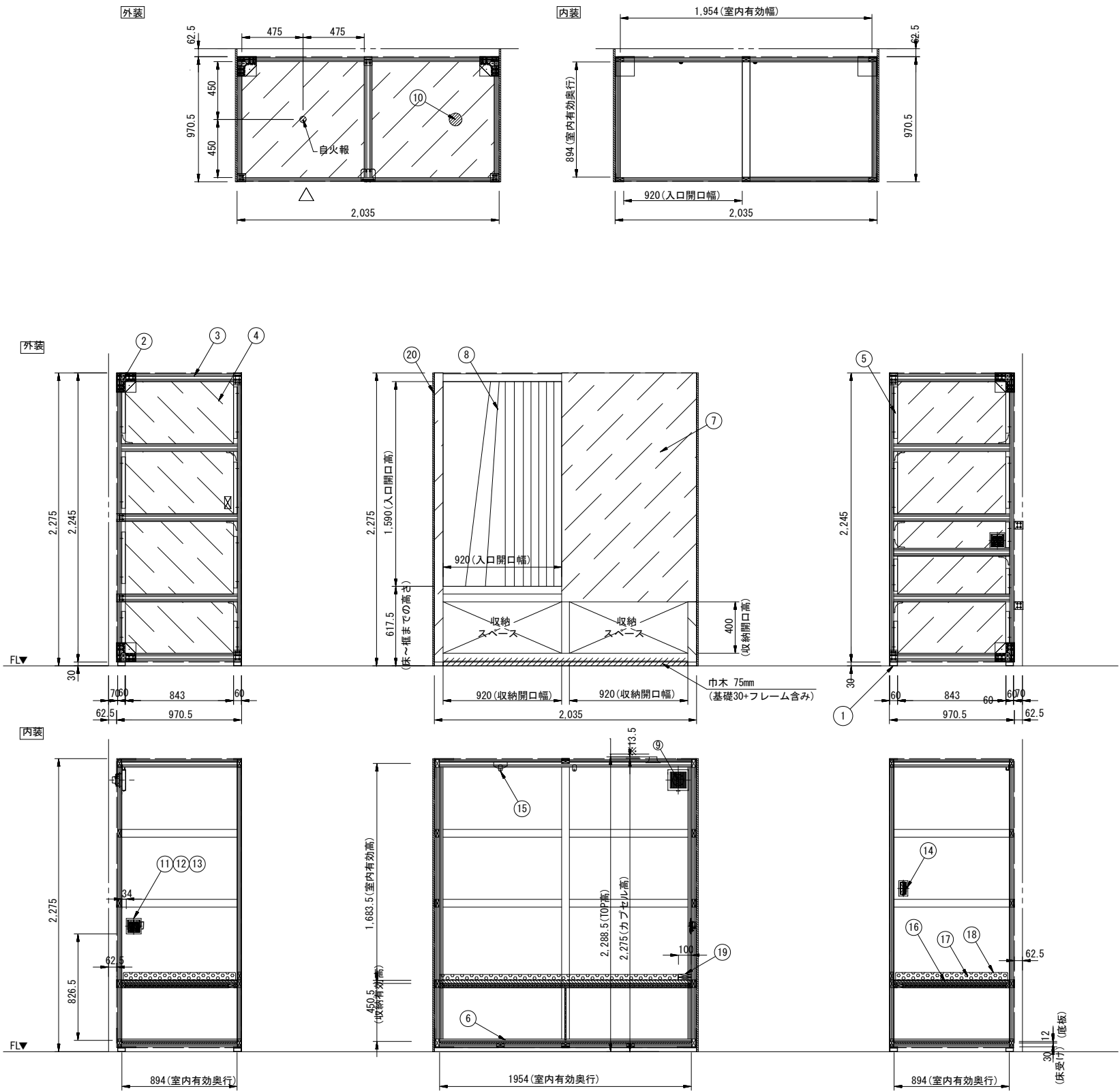
 : 存置を示す

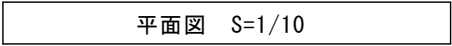
記 事		株式会社 池澤設計 一級建築士事務所 栃木県知事登録 (A) 1864 号 建設大臣登録 165937 号 一級建築士 栃木県宇都宮市北若松原 2 丁目 1 番 1 9 号 TEL 028 (655) 3723 池澤 達夫 (鹿沼事務所) 鹿沼市上永野 2 1 7 - 1 TEL 0289 (84) 0252	管理技術者				年 月 日	工事名称	図面番号
							2024.10	各署感染防止対策改修工事 (氏家消防署)	
							縮 尺 A1 S=1/5、10 A3 S=1/10、20	図面名 シャワーユニット廻り詳細図	18

	No.	部 品 名	材質・特記事項
部 材	①	基礎鋼材	AL
		H=30mm 巾木	
	②	コーナー金具	AL・ダイキャスト
	③	アルミフレーム	AL[MOOK シルバー艶消]
	④	パネル	アルミ樹脂複合板
		t3mm (側面・背面に吸音材貼り付け)	
装 飾	⑤	Lアングルバー	AL
	⑥	底板	SECC(t0.8)・2枚割
	⑦	正面化粧パネル	アルミ樹脂複合板
機 器		t3mm [素地(白)]	
	⑧	カーテン	
		防炎・ウォシャブル・遮光仕様	
	⑨	換気扇	フィルター仕様
	⑩	照明器具	天井埋込型ダウンライト(100V)
		調色調光機能(2200K~6200K)	
	⑪	照明スイッチ	ロータリー式照明調光
		ほたるスイッチ付き	
	⑫	換気扇スイッチ	ほたるスイッチ付き
	⑬	コンセント	2口仕様(100V+USB-A)
備 品	⑭	入ロスイッチ	3路スイッチ
		室内灯LED[ON/OFF]、ほたるスイッチ付き	
	⑮	ハンガーフック	大 2箇所
	⑯	床板	合板
	⑰	マットレス	立体構造高反発マットレス
	⑱	ベッドパット	防炎仕様
	⑲	小物置き棚	化粧合板
	⑳	側面化粧	アルミ樹脂複合板
		t3 [素地(白)]	
※その他特記事項			・自火報配線穴:Φ20(足元中央)



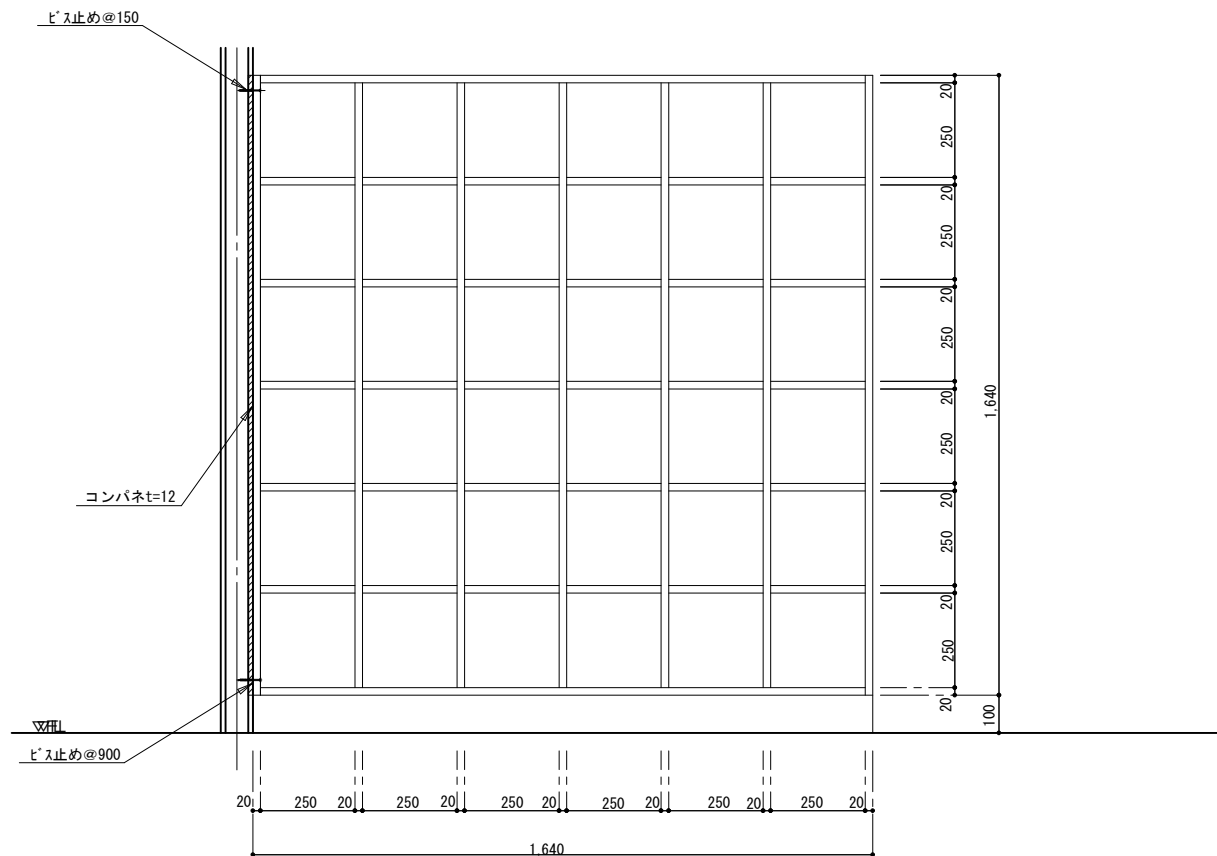
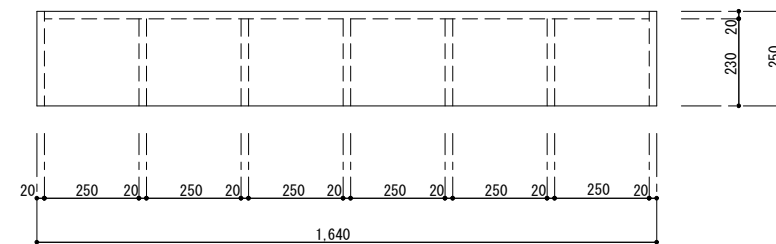
カプセルベット柱脚部詳細図 S=1/1



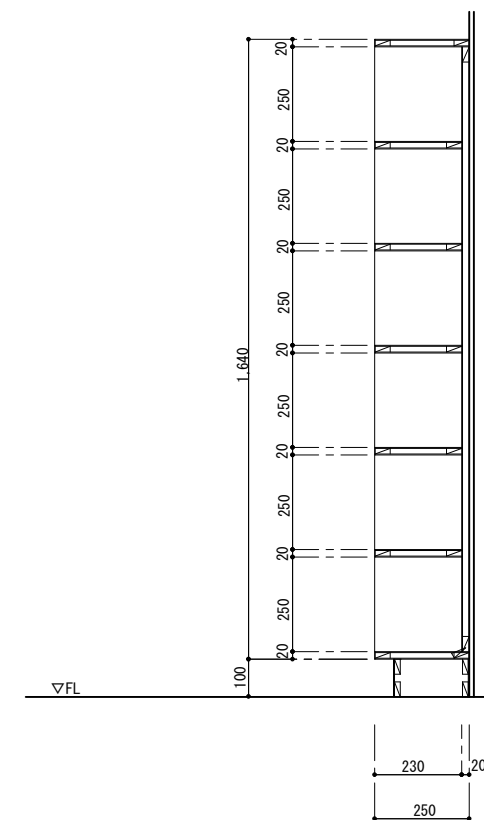


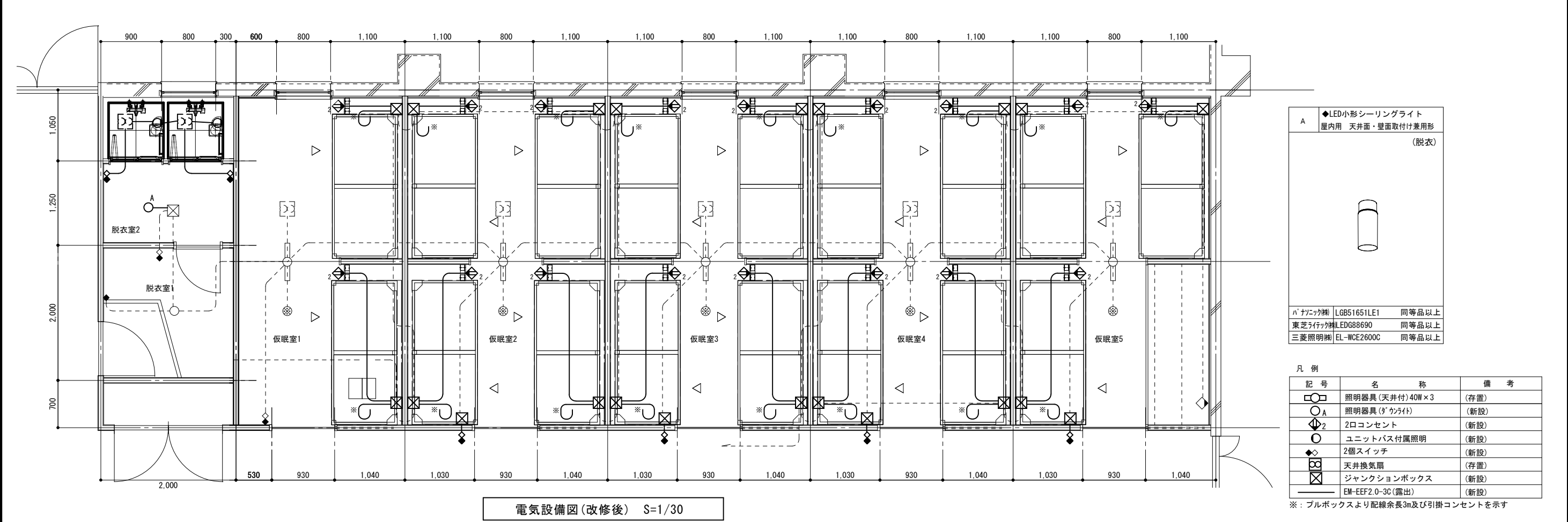
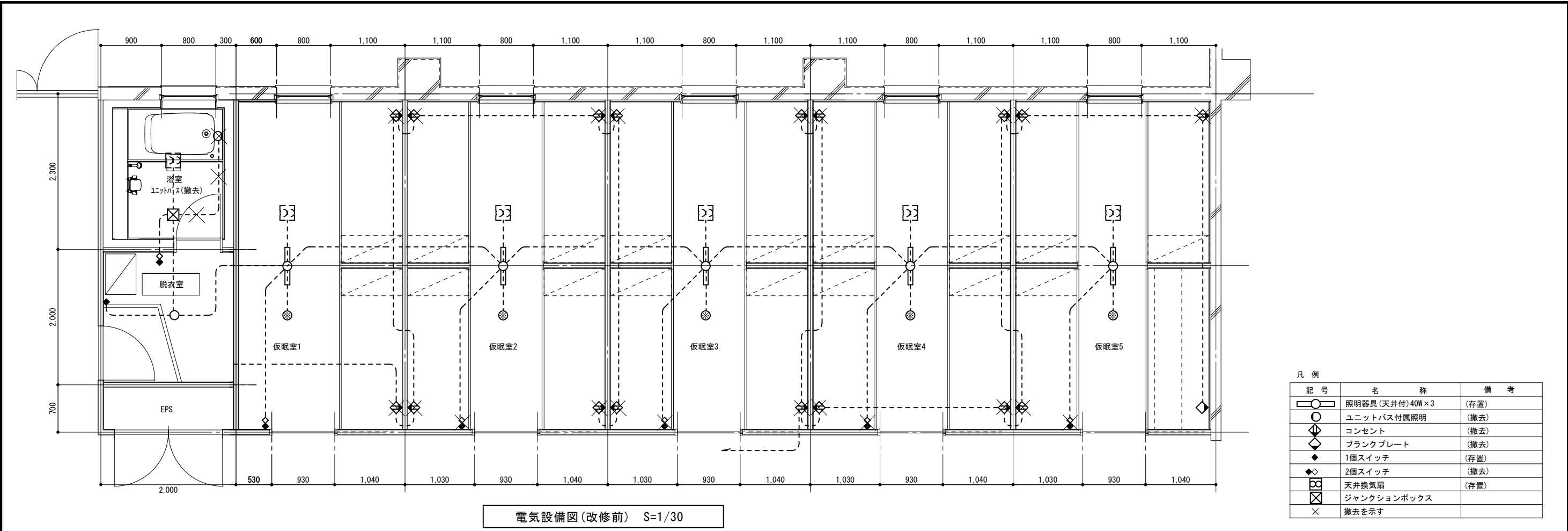
展開図 S=1/20

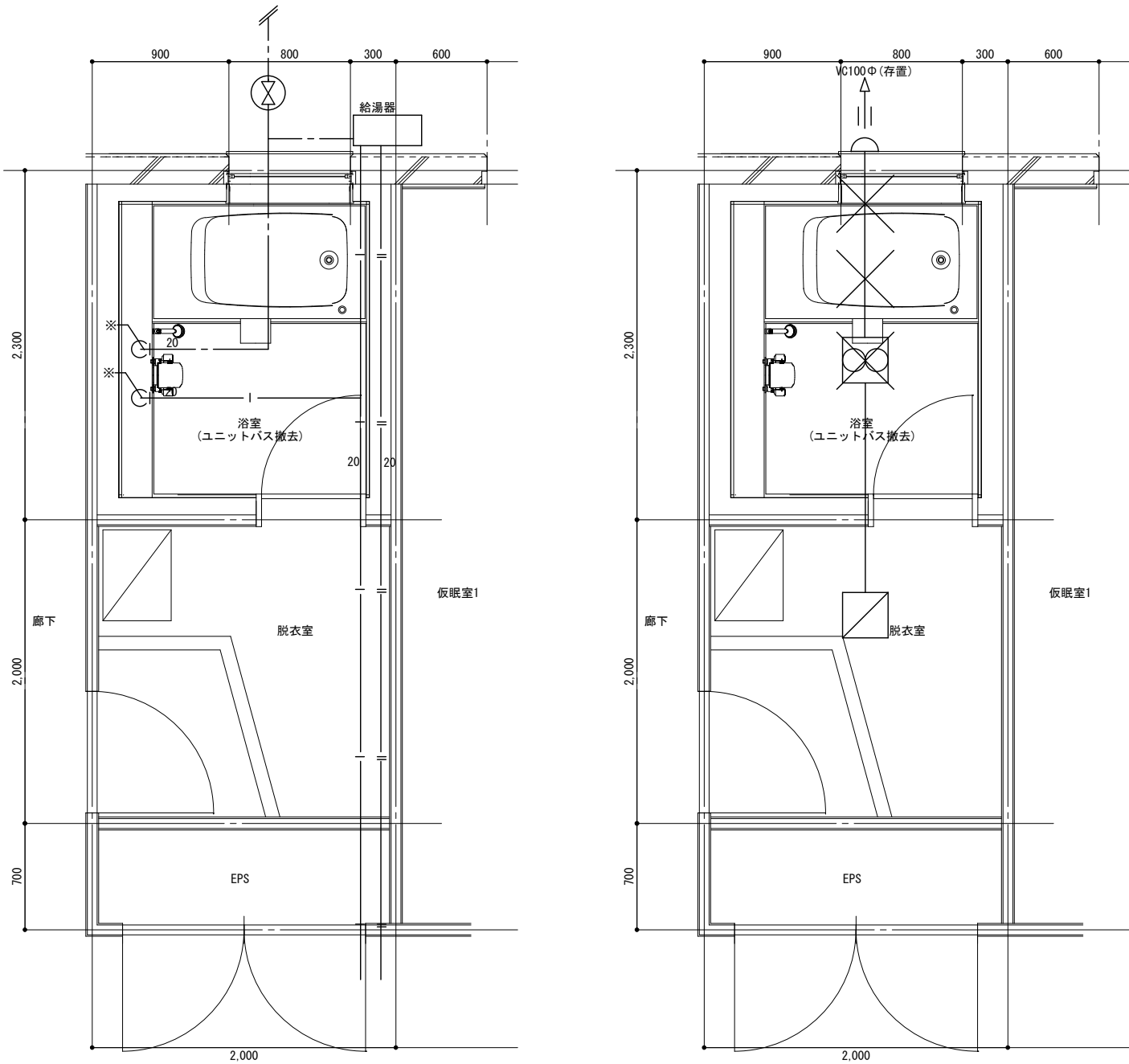
記 事	株式会社 池澤設計	一級建築士事務所 建設大臣登録	栃木県知事登録 165937 号	(A^)	1864 号	管理技術者				年 月 日	工事名称	図面番号
	栃木県宇都宮市北若松原 2 丁目 1 1 番 1 9 号 (鹿沼事務所) 鹿沼市上永野 2 1 7 - 1		TEL 028(655)3723 TEL 0289(84)0252	池澤 達夫			2024.10	各署感染防止対策改修工事 (氏家消防署)	縮 尺 A1 S=1/10、20 A3 S=1/20、40	図面名 ユニットシャワー詳細図	20	



本 体	ホリ合板フッシュ t20
背 板	ホリ合板片フッシュ t20
棚 板	ホリ合板フッシュ t20
小 口	テープ 貼り
金 物	ー
備 考	JIS F☆☆☆☆適合品



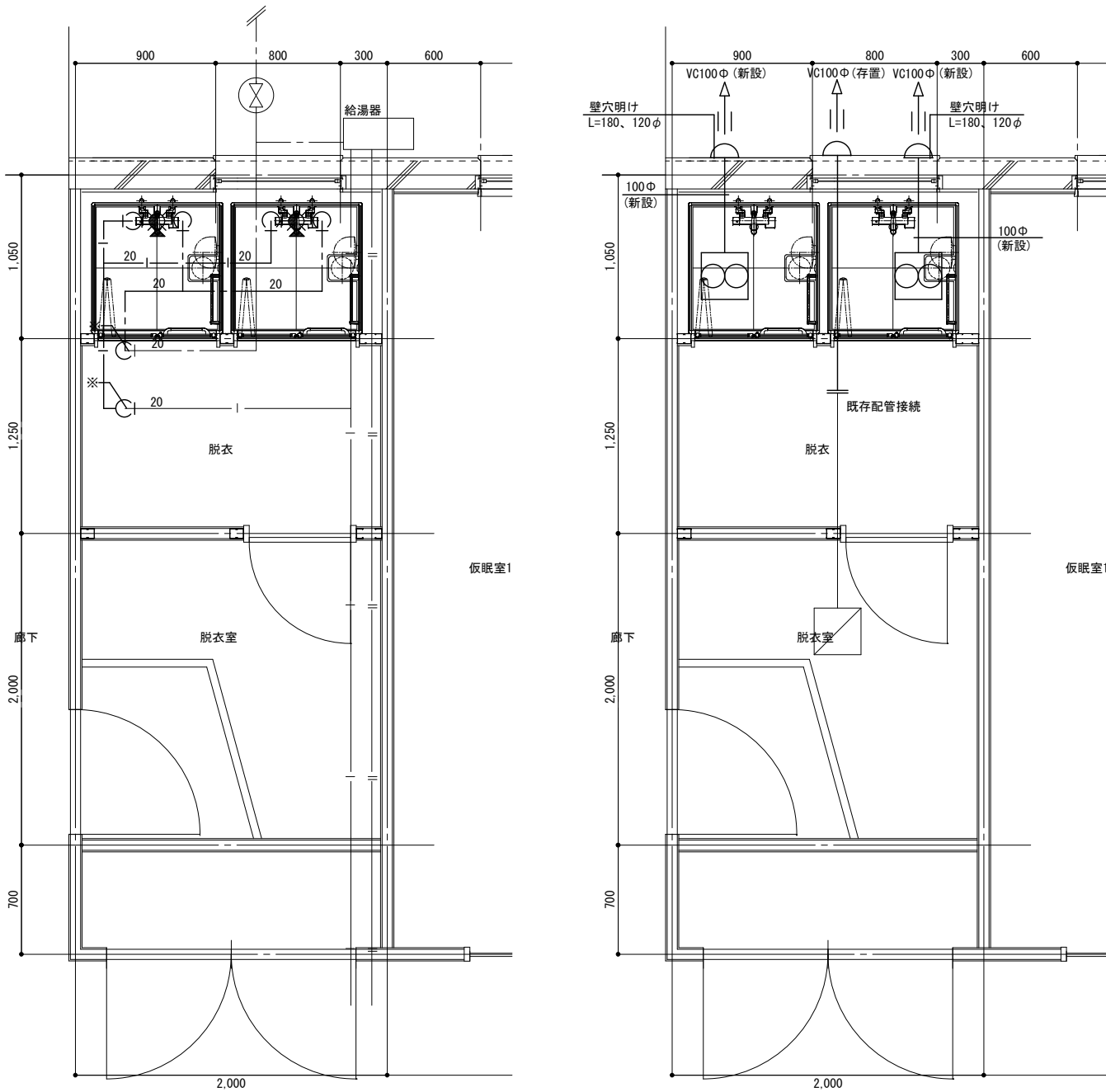




機械設備図(改修前) S=1/20

※: 既存配管切断を示す

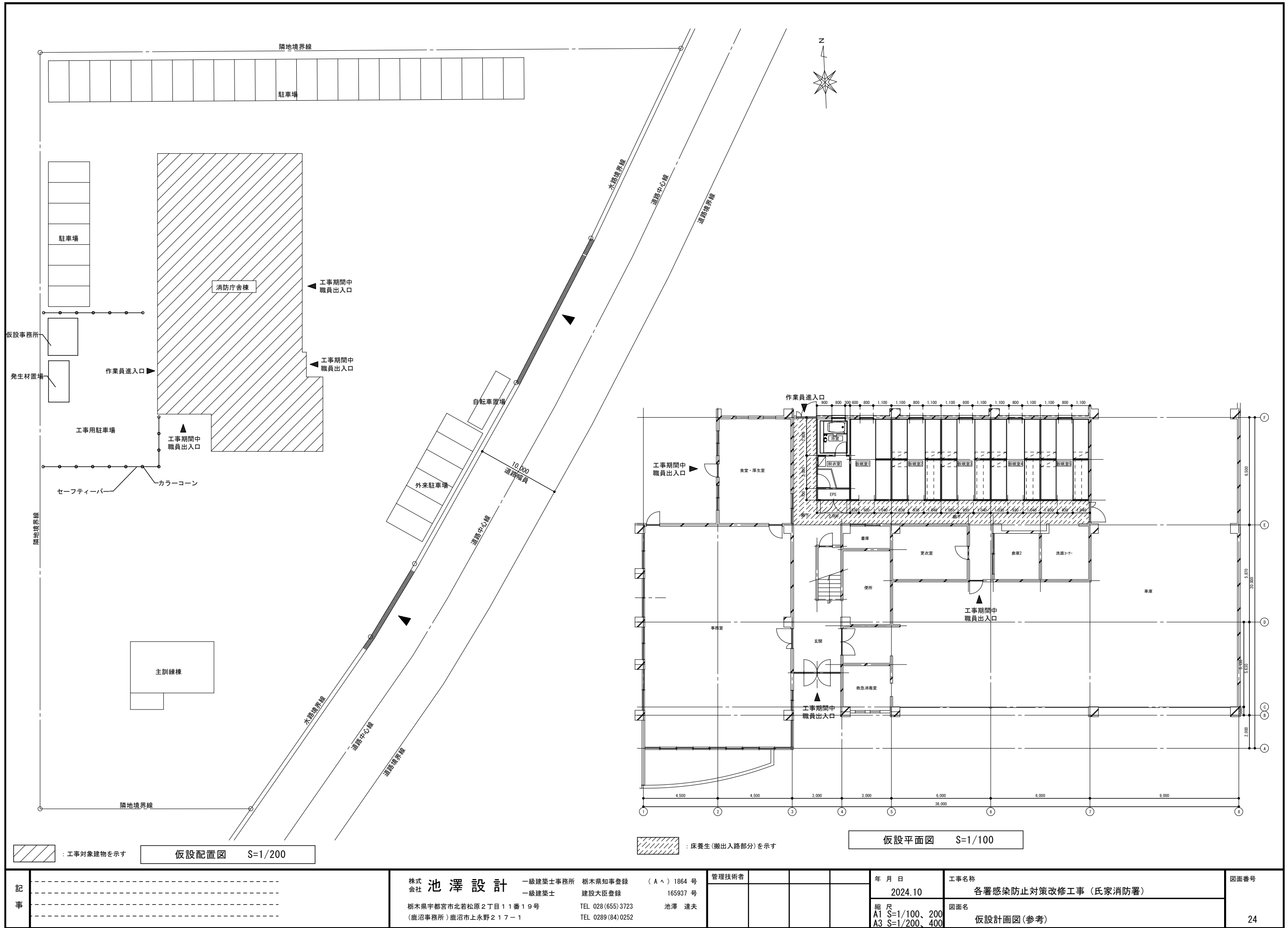
給水管	給水管
給湯管(往管)	給湯管(往管)
給湯管(還管)	給湯管(還管)
排水管	排水管



機械設備図(改修後) S=1/20

※: 既存配管接続を示す

給水管	給水管
給湯管(往管)	給湯管(往管)
給湯管(還管)	給湯管(還管)
排水管	排水管



：工事対象建物を示す
仮設配置図 S=1/200

：床養生（搬出入路部分）を示す
仮設平面図 S=1/100

記事					管理技術者				年 月 日 2024.10	工事名称 各署感染防止対策改修工事（氏家消防署）	図面番号 24
株式会社 池澤設計					一級建築士事務所 一級建築士	栃木県知事登録 建設大臣登録	(A ^) 1864 号 165937 号				
栃木県宇都宮市北若松原 2 丁目 1 1 番 1 9 号 (鹿沼事務所) 鹿沼市上永野 2 1 7 - 1					TEL 028(655)3723 TEL 0289(84)0252		池澤 達夫		縮 尺 A1 S=1/100、200 A3 S=1/200、400		図面名 仮設計画図(参考)